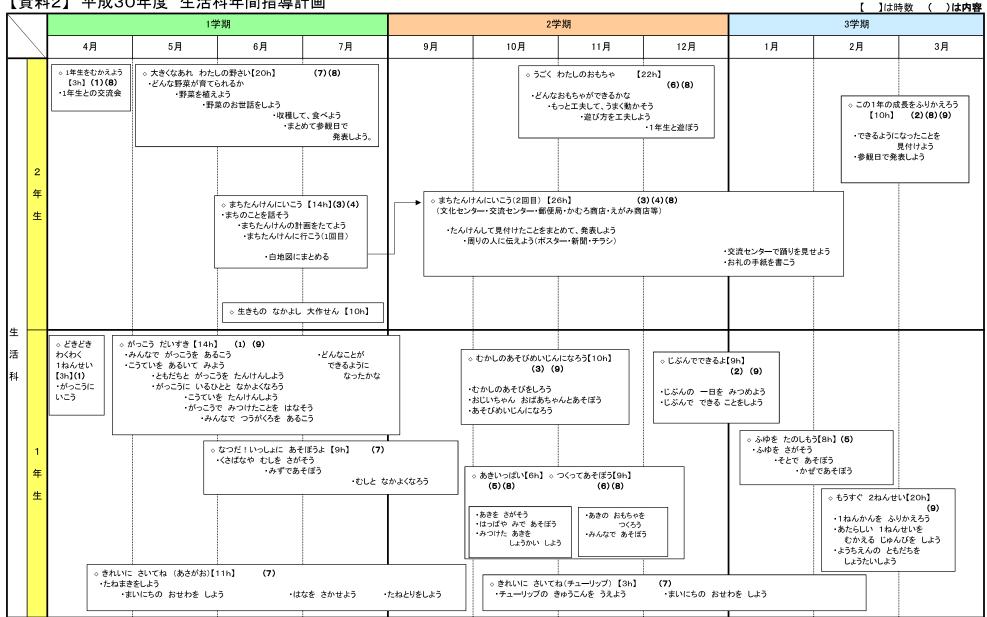
【資料2】平成30年度 生活科年間指導計画



平成30年度 三保小総合的な学習の時間 年間指導計画

※ 学校テーマ:地域の自然・文化などを活用した課題解決学習を通して,課題を見付け,解決していく子供の育成。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	時数
3年			○ 介護施語 ○ 活動を排	设「水車」の方 張り返り, おじし とや思ったこと	々と交流する ^ちゃん・おは	-	んでもらえる活	:動を考え, も·	う一度 交流	する。			70
4年		○ 犬丸川にた○ 犬丸川にた	犬丸川」(犬丸川」(ついて調べる。 トタルが少ない めた多様な水	原因を探る。	る犬丸川にす	「るために自分	たちにできる		これまおうち	での自分の成 の人に感謝の 川について調べ	う」(10 時間 長を振り返る 気持ちを伝える たり考えたりし		70
5年			〜受け継こ ○ 三保のf ○ 北原人邪	彡芝居を伝承し とを自分たち	北原人形芝 (人形芝居)と している人に	- 人形劇クラブ [・] 活を聞いたり,	ついて調べる 体験したりする 年や地域の人 ⁷	-)				70
6年	〜長崎 ○ 長崎に に伝え	歴史について記 にはどんな歴5 ついて調べた る。 振り返る。	史があるのかな	(23時間) ~		〜三保校区の を要探訪で三 跡、古要神社 シ三保校区の自	さと三保の自作 OCMを作って、代 保校区(三保の ・神相撲、長久等 慢についてくわ さと三保を紹介す	 云えよう〜 文化財を守る会 宇等)のことを知 しく調べる。	る。		自分の成長を振 (6年間の学習 ⁴ れぞれが成長! まとめる。 活動を振り返る	15時間) や活動でそ したことを	70

年4 】	第1子牛 教件	特別活動年間指導部	6	7	T 9			10 11 12 1 2 3
3 H	・あさ 2 1 1	えをみてはなそう 2 かぎとかぎ 2 あきのおひさま 1 はなのみち 6 ぶんをつくろう 4 ねことれっこ 2 世中や帰屋に応じて、適切な 6 (年・労) DDらがく きこうとする際が りかがな を、対象を観察しないができる (年・労) のうと下かこう	- おばさんと おばあさん くちばし - おもちやと おもちやと おもいでして はなそう - あいうえおで - あいうえおで - あいうえおで - あいうえおで - あいっえおで - あいっえおで - もしっちょん - はなとう - もしっちょん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしっちゃん - もしゃん - も - も - も - も - も - も - も - も - も - も	たからものを おしえよう けまへき つかおう すさなことなあに おおきなかぶ ほんはともだち ルイニンでもした は、一角の場外とし、 質かの場外とし、 質がの場外とし、 質がの場外とし、 質がの場外とし、 質がの場外とし、 質がの場外とし、 質がの場外とし、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がして、 質がし、 質がし、 質がし、 質がし、 質がし、 質がし、 質がし、 質がし	はいちねんせいのうたはな子うきこう。なっやすみのことをはなそう。 いちがなあつまれ かうやけ かたかなをみ 赤 たい ラス・本を選んで	2 4 8 の中からみんなに関すことを施び、事ながらないの言葉ながらないできなが、事なが言葉ながらことができる 3 1 1	作を	かずとかんじ 4 かんじのはなし 6 かたかなをかこう 2 てんとうむし 2 ためきの来車 8 だってだっての 6 だしたられ 8 ことばをみつけよう 2 おはあさん 5 したうせんいな 0 かなかいな 2 かたかなのかたち 1 むかしばなしが 3 かたかなのかたち 2 これはなんでしょう 4 どうぶつの赤ちゃん 0 じょうしゃくらべ 2 かたかなのかたち 3 これはなんでしょう 4 どうぶつの赤ちゃん 0 にているかん字 5 できる(場)、 提手等や 文と文の練き方になら付けて考くことができる (場)・ 日本時代とよび 4 大のができたを付けて考くことができる (場・ 4 次) 「ことができる (場・ 4 次)
E. 78	○ときときわくわく1 和A ・ガっこうに いこう ・ガっこうに いこう クラスの次だちの数を基に、 10 までの数の概念の場所 に耐用する	ばい ◇がっこう だいす! ・みんなで がっこ ・こうていき ある!	かよう もだちと がっこうを RAH っこうに いるひとと なか。 こうていき RAH みんなで こ かっこう	・どんな でき (へなろう (人しよう) うがくるを あるこう だしいっしょに あぞぼつよ ばなや むしを さがそう。	るように なったかな : [9h]			◆包かしのあをはほとろう (10h) ・ にかしのあをはほとろう (10h) ・ にかしのあをはほとろう (10h) ・ にかしのあをはほとろう (10h) ・ にかしのかをはほとろう (10h) ・ にかしのをとはましょう (10h) ・ とないない (10h) ・ あきじめいじんななろう (10h) ・ あきじめいじんななろう (10h) ・ おきをかけそう (10h) ・ おきをかけたう (10h) ・ おきながしよう (10h) ・ おきながしよう (10h) ・ こねんせい (10h) ・ おきながしよう (10h) ・ おきながしよう (10h)
機じ取り	**パエンテージョン 9・だれなど ** **パリエンテージョン 9・	をしよう 2. なんばんめ 3. 上下を右、前側 現序数と集合数 3. いくつといくつ 5~10までの数 台球と分解 - 0の概念と意味	4. いろいろな形 ・箱などによか作り ・形かれの記を写した ・形はき速り ・形はき速り ・たんたり ・の供の連点で表示 ・受しなんない ・環点で表示で表示 ・環点で表示で表示 ・環点で表示で表示で表示。	ふ(しゅう) 7. しきさん(1) 7. しきさん(1) 7. ときさん(1) 7. 水陽の番屋 理解 9月を基立で戻す 7. 東京の場面を引き 夏の式で表す 7. 東京の場面を式で設 7. ・引き基の作戦 ふ(しゅう)	8.20までの数 ・20までの数の記数 法 ・20までの数の系 利、大小比較 ・2とびらしびの数え方 ・20までの数の計算 よみと5さんすう もとけい かくしゅう	7 1 1 1 1		10 大きさ比べ(1) 5 13 かたち 大り 5 上すのがな 1 17 大きい数 18 とけい 6 製作はの長さ 18 のたじむ 18 18 とけい 6 製作は 18 18 とけい 19 18 18 とけい 19 18 18 とけい 19 18 18 19 19 19 19 19
京本	のうだせなかました。 4 なろう (うたくさん) (うたくさん) (うたくさん) (うちょうかん) (うちょうちょう) (うちょうちょう) (うちゅうかん) (おしろん) (おしろん) (ないなく) (ないなん)	のだかのがっこう」 ! こぶためきつねこ) ! こぶためきつねこ) ! つここのううた ひらいたひらいと〕 : さばう さんぼ」 なまえあそび」 つこころのうた かたつむり」 つすされるのなまに ! ○チョキチョキかざ ! 2	で見た場の下間 のはべきかんじてリ ズムをうと 「じゃんけんばん」 みんなであそぼう 「しろくずのジェン カ」 や大士の場所を十分に称 いかが、点形的な情勢を い付き、楽しむ(意・劇) のすなと つちと なかより のすなと つちと	「さんぶんさん」 「ことはあもり」 〇こころの分か 「うみ」 「たなばたさま」 シ と 〇ひもりもねんど 〇せんぜいちののか	● 付んばんハーモ 二力をふこう たのしくふこう たのしくふこう 「みつばちのぼうけん」 だっていさんのおう ち」 2 ○コロコロべったん シャカシャカ ・ウキぶいたかたち	2		のけんばんハーモ 5 のようすをおもいう / ローロッツュロので 9 のに使んのうたを 2 「とんくもりんばん 5 のおんが をたの 5 たのしもう」 「なかよし」 「おとるこう」 「おとるこう」 「おとるもし」 「おとろもで」 「おとんちゃんが」 「おしようだつ」 「おとんちゃんが」 「おしようだつ」 「おとんちゃんが」 「おいあい」 「こいぬのマーテ」 トラがで つして 「おいあい」 「かっともいもで たのしもう」 「やまびこつこ」 「やまびこつこ」 「やまびこつこ」 「できんちんでんりく 「こうれいりまつ ないのましき」 「でまびこつこ」 「でまびこつこ」 「でまれている」 「こっかんなでたのしく 「このよう」 「いぬのお味わりさ んり」 「いぬのお味わりさ んり ないもっちゅう」 「でまびこつこ」 「でまびこつこ」 「でまびこつこ」 「でまびこつこ」 「かったもいもら 「ころれている」 「ここくないる」 「ころれている」 「ころれている」 「ここくないる」 「ここことないる」 「ここくないる」 「こことないる」 「ことないる」 「こと
* #	たのしもう ○おひさまにこここ 1 ○たのしくあそばう はとも ・とぶ ・こていしせつあそ 3 び、てつぼう ・おにあそび 2	おってチョキチョー のからだつくりまん どう たようなうごきをつ 8 そろうんどうあそび でゲーム	○わんど 1 ○いろいらなかた 4 ちの かみから ・おにあそ 5 ○マットをつかった 7 うんどうあそび	Oおって たてたら 4 Oみずあそび ・みずになれるあ そび・うく・もぐるあ	からうまれたよ ○ごちそうパーティ 一を はじめムラ ・みずになれるあそ び・うく・もぐるあそ び ○ひょうげんリス 'A あそび ・ひょうげんあそび	2 4		なし
温	・みんなでたのしく 1 銀や学校の生活においているようを見付け、違いを重し合い、仲良く信頼して 接する(書・書)	・あいさつで 1 しあわせに ・がっこうたんけん 1	*おたんじょうび 1 れっしゃ 1 *われたかびん 1 の使い方や失ま や 1 5 (畑・横) は5	・さるのかあさん サヤカ ・まちたんけん ・あおしんごう	・ぶうたのやくめ ・おとしよりと いっしょに ・ぼくはいかない	1		- もりのなかま - 音分の変形を発表したり、他 - ルールがないと だったえあわせ - まだにもたせて - ちゃんとの たっじん① - ・はしのうえの 1 - ・はしのうえの 1 - ・はしのうえの 1 - ・なまはげ 1 - なまはげ 1 - なまない。 日本おかみ 1 - ・おおかみ 1 - ・なまはげ 1 - なまはげ 1 - なまない。 日本おかみ 1 - ・おおかみ 1 - ・おおかみ 1 - ・ はしのうえの 1 - ・ はのうえの 1 - ・ はのうえの 1 - ・ なまないで 1 - ・ はいのうえの 1 - ・ なまないで 1 - ・ はいり、自己を生かそうとうに、海球や目を含む、
別活動	〇ともたちとめそん 2 でなまえをおぼえよ	〇分んなのきます 1 〇仲うでのつかいか 1 た	〇あめのいあそび 1 〇さしよしつのつか いかた 1	〇がっこうをきれい 1 にしよう 〇だいじなからだ 1	〇なつやすみたの しかったこと 〇がっきゅうのかか	1		○あそびのやくそく 1 ○ようちえんとあき 1 ○せかいのあいさ 1 ○たのしかったふ 1 ○むかしのこ 後の生活をよりよくしょう 2 ほう けいかくしょう ○あそびタイム 2 ○あそびタイム 1 ○もうすぐふゆやす 2 ○がっきゅうのか 1 ○おおきぐなるかね。1 1 ○もうすぐふゆやす 2 ○がっきゅうのか 1 ○おおきぐなるかね。1 1 ○もうすぐるゆやす 1

資料4】	第2学年 教科・特別活動年間指導計画	_	,						No.	_
教科/月	らぼう かん字のひろば② 5 ラ/ミリーのすて またい かん字のひろば③ 5 ラ/ミリーのすて またい からばい 6 (間) 今週の ニュース 4 かたかなのひろば 2 つけたよ (京. 点. たんぽぽの ちえ 1 かな 2 声が かな でしたばまて かん字の ひろば 0 かな 2 同じぶぶんをもつ かか 2 同じぶぶんをもつ かん 1 でんぱきて なおま 2 きがっぱい 2 どうぶつ置のじゅおおきくなあれ 2 うい (面) 位えたい たんぱき 2 できる 2 できる 3 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	5 2 1 とはついて、必要	Ĭ	秋がいっぱい 2 お話のさくしゃにな 2	方(間) おもちゃの作り方 (間) あったらいい、 順序を がにつ なもの さる (12 2 にた いみのこと 2 ば、はんたいのい みのことば わたしはおねえさ ん (間) 1 まえて終み、説明の仕 1 4 ・ 他)	STATE OF THE PARTY	かん字のひろば⑤ 2 みんなできめよう 2 なかまのことばとか 8 人々 2 スーホの白い月 2年	3 ことばを楽しもう 東した。 東した。 東した。 東した。 東した。 東した。 東した。 東 生の思いでの中から着 とを決め、第二うとする に必要な事情を集める かできる (後、男・妻)	1 1 6
# ¥	TWIC集集 外的いたこと 初め」 1	Bめ、話十類序を考 音無違いで話すこ 5 (思・利・変)		とまりに気を付けなか の 概念書くことができる 技り ・国 W イモクム 交わり方	AST	〇生版に広げよう 2 ・最初的をしよう	・摘の 聞かく 経験したことから春く期本 を決め、気い文を書くことが できる (知・校)	2 〇東とめ 2 ・漢字の書き方		1
* 8	1. ひょう・グラフと 6 3. 長さ 4. たし算とひき算 9 かべれた数はいく 4 の買いますか?買 1 7. たし算とひき算 のわくわく解放学習 1 のひっ葉(1) 2. たし算とひき第 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7	1	8. 計算のじゅんじ 2 よ 9. かけ算(1) 7	10. かけ葉(2)	8	12. 九九のきまり 13. 100 cmをこえる 長さ	B のちがいをみて 2 6 のどんな計算にな 1 るのかな 14.10000 までの 7	15. はこの形 (5 1 3
生活	○ 1年生をむかえよう [3h] - 1年生とのこうりゅう会 - たんなやおいか、それてられるか - やさいもう うえよう - やさいが しゅうかくして まべよう - しゅうかくして まべよう - しゅうかくして まべよう - できいめっただけこう [14h] - まちのことを聞そり - まちのことを聞そり - まちのことを聞そり - まちのことを聞そり - 自知園にまとめよう	日を向け,		• EAR		動かそう う 1 年生と選ばう 一、 静便風、 かむろ向凸、 えがる 角数しよう	- 交流センターで語り	[26h] をかせよう 手紙をかこう		1
	無目の生命の中で見付けた もの。楽しかったことなどを 前に表す ○生産をの なかよし 大作せん 【10h】	1		必要な材料と道具を使いながら、工実しておちもを全作 ることができる(3m・技)	おもちゃを他 の女権を図る	とって1年生と	1年を載り返り、その成長 すごろくにして楽しむこ ができる	◆ できるようになったことを ・できるようになったことを ・できるようになったことを おうちの人	見つけよう	li li
* *	□うたでともだちの けっころのうた 「「アトペスリ「メスコト」 2 「かっこう」 6 回はくにのってリズム をうとう 「かくれんぼ」 「からたかさの気 「かんえのがっしょ 6 ではくにのってリズム をうとう 「いっこう」 「かんるのがっしょ 6 ではくにのってリズム をうとう 「いっこう」 「かんとろう」 「いるかはどんぶら 「この立とぼう」 「いるかはどんぶら こ」 「たぬきのたいこ」 4 「ド」なのうた」「チャレン 3 ・せんりつあそび こ」	4		「山のボルカ」 5 「リズムあそ」「」 * みんなすたのしく 2 「ク日」 「とんぼのめがね」 「シャボレ王」	のいろいろな會に したしもう 「森のカーニハル」 ・音さがし ・音あそび 「かぼちゃ」	〇こころのうた 「虫のこえ」 ②ようすをおもいう かべよう 「人形のゆめと目ざ 5 め」 「海とおひさま」	〇こころのうた 「タやけこやけ」 のたがいの音をき こう 「どこかで」 「ぶっかりくじら」	にでまの二月」 2 の音楽を楽しもう 5 「えがおできょうも」 「うたえパンパン」	「トルコこうしんきょ (く) 〇こころのうた 「はるがきた」 「きみがよ」(国歌)	2
國工	OUかつの たまご 4 OUかりのプレゼン 2 OLんぶんしと な 2 Oくしゃくしゃ ぎゅ 4 Oわっかでへんしん ついぎにぎねん土 4 Oだのしかったよう 0 Oとろとろえのぐでかく らめき ドキドキしたよ かく なりたいしごとの絵	4		〇おいもいでをか 2 たちは 〇まどをひらいて 6	O見て見ておはな し Oすてきなものい っぱい Oはさみのあーと	り ○だんだんダンボ 2 ール 2 ○ともだちハウス 4	○ときめき コンサ → ○つないで つるし て	4 Oストローでこんに 4 5ほ 2 のわくわくすごろく 4	Of のしくうつして Ocもだち見つけ た	4 2
体育	○多様な動きをつく 4 ○国定施設、鉄棒 2 ○リズム遊び ○ボール投げゲーム 5 ○ボール投げゲーム 5 ○水に慣れる遊び ○別定施設強び 4 ○走の運動遊び 5 ○ボール投げゲーム 5 ○水に慣れる遊び び、浮く・もぐる遊び び、浮く・もぐる遊び び	3		○ボール投げゲーム 5 ○体ほぐしの運動 4	○国定権設、鉄棒 を使った遊び ○鬼遊び	○マットを使った運 7 動遊び	○多様な動きをつく る運動遊び ○既の運動遊び ○鬼遊び	3 ○鬼遊び 2 ○ 味び癖を使った 7 運動遊び 2 ○走の運動遊び 3	ON'-11195'-L	7
道 徳	・学域大すき	1 1 1	,	・くつかくし 1 ・レッドカード 1 ・モムンとヘーテ 1 ・おとこ・おんな 1	・お月さまが みている ・ぼくだけ どうしてけるの ・はたけの先生 ・ねこがわらった	1 ・おかあさんとの 1 やくそく 1 ・かいらんばん 1 ・おりがみ名人 1	・小さなできごと ・されいになった ・ざこうしつ ・しあわせの王子	のかたり の	・れたしのカ ・みんなの木といっしょに この生信や学者の発駆に いて考え、よりよくなるた に主体的に活動できる ・物	
特別活動	○学録目標決め 2 ○ ○みんなのきまり 1 ○ ○開の日の遊び 1 ○ ○学期の反省 2 ○ ○課具の使い方 1 ○ ○学報の様子をふ 1 ○ ひろしまのえの ○ トだをきれいに 1 ○ ○そうじのしかた 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1 2		○学級の様子をか 1 りかえる ○学級レクの話し 2 合い 2	○1年生と遊ぼう ○学嶽レク	1 〇せかいのあいさ 1 つ 1 〇を休みの過ごし 1 方について 〇2 学期の反省 1	〇冬休みの思い出 を話す 〇条決め		○ 卒業式への取 網 ○ 3 年生のめあて 決め	3

【資料4】	第3学年	教科・特別活動年間指導	計画

26.44 r m	1	-				1		T		1 .	1 .		1 -44
教科/月	ひよく聞いて 1	5 0よい関き事になろう 5 0漢字の広系1 2	名 気になる記号 H 特長など	7 もうすぐ前に 6 ありがとう」を伝えよ 5	わたしと小鳥と 2		10 •n−₹‡ 4	11 ・すがたをかえる 5 大豆	12 たから島のぼうけん 8	T 4	2 コンピュータのローマ 2 手入力	3 モチモチの木 ;	時数 8
	OPER 1	1 〇言葉で遊伝う 9	湾军多広爆2 2	Canal State of the Control of the Co	山のてっぺん 5		・ちいちゃんの D	・食べ物のひみつを数 5 えます	漢字の広場5	18 ありの行列 7	カンジーはかせの 2 音器からた	bt-Lo	2 210
質別)中心に気をつけて聞き、 間をしたり感想を述べたり	質問をしたり感想: 〇体句 すること。(団・判	を遊べたり 1	書こうとすることの中心を 約や必要に応じて難由やす	例を挙げて書		・漢字の広場4 2 ・装的語 2	・短歌を楽しもう 1	常識を分類する 4	しりょうからわかる 7 小学生のこと	ことわざについて #	三大ニュース	245)
4.5	こと。(思・叫・表) 〇巻の楽Lみ \+	' \		き、文章の敬体と常体との ながら書くこと。(思・判・	金)(金)		秋の楽しみ	・漢字の意味 2 三年とうげ 6	冬の楽しみ	ませながら話すには	選挙の広議会 2		
ė¥	○香味のしせい / 3	2 O「機圖」(二) 1	〇「親国」と「東」(下) 2	Oこう筆に広げよう 1 O生活に広げよう	Olitéria(#)		Ofittal (小) 3	〇生活に広げよう 1	〇生活に広げよう 2	公告いて味わおう の第	を見たり、言葉の抑揚や強闘。『 り方などに往席したりして話っ		1
	・毛筆で書こう	〇「親国」と「島」(下) 1	O「折れ」(目) 3	のこと のこと	Oこうをに広げよう ・集団 (どうやってつくるの)		〇こう等に広げよう 1 ・文字の中心	・ノートに書こう 〇「由がり」ひらがな 3 (つり)	・書きぞめをしよう 〈正月・お正月〉	俳句 こと つまとめ (水)	, (思・特・義)	2	35
社会	Oわくわくどきどき社会 料ってたのしいな 1.たんけん、発見、わ たしたちのまち でおたしたものまちっ でどんかまな ・学校のまわりにはと 人な所があるのかな	・どんなたんけんにした 8 らいいのかな ・おちたんけんにしてう ・どんなことを見つけて きたのかな 雑胞回づくり ・軽地回からまちのふ しずが見えてくるよ	②わたしたちの変ちの 5 まわりはどんな変ち・ ・わたしたちの変ちの 先には何があるのか な・ 概べたことを意の人 (に敬えてあげたいな・地図記号で遊ぼう	③関ベようわたしたち 6 の市のこと ・カたしたちの神でガイ トマップにのせたいの はどんなところかな ・土地は、どのように 使われているのかな ・中連布のことをか	がイマップを使ってしょうかいしょう うかいしょう 2異つけたと、まちの、7 人たちの仕事 (①見つけようわたした ちのまちのおき ・よく行くお店はどこか な。 ・見学計画またてよう		・見学に行こう ・グループでどんなこ 4 とを見つけたのかな ・スーパーマーケットで動く 人のことをもっと知りた 3 いな (国)	2考えようものを育て 8 たり作ったりしている 人たちの思い ・まちたんけんで見つ けた場所についてしら ベよう	・わたしたちの家ちのも 3 のづくりについて調べ よう 更手でお世情になっ 3 た人たちに感動の気勢 ちや学習して分かった ことを知らせよう	人者っておもしろい D みんなできがそう者 からも(図) 者と今の歌や選具は 6 どんなところがらがう のかな ・質料糖を見学しよう	・昔のくらしは、どんな ようすだったのかな (面) だいさんやおばまさ んに、子どものころの 無を確さいな ・年度にすると、書と今 のくらしのちがいが見 えてくるよ	②ちいきの行事をしら ベよう 「北康人勢定居」 ・方位で譲ぼう	70
果放	1. 九九の委とかけ算 ・教徒と様の関係。 ・本×10 C×a 等 ・果法の交換法則 2. わり算 ・粉法の意味 ・わり軍の問題作り ・倍を求めるわり算 ・Oのわり算	5 どんな計算になるのか 1 な . 円上軸 7 円の放棄 性質 1 円の放棄 性質 1 円の放棄 性質 1 単位 1 円の放棄 性質 1 上のくれの使い方 実際の実験室 1 上のくれく実験学習 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ふくしゅう 4、足し乗と引き草の策 軍 -3 桁の加速解放の草 専 4桁の施艇な草草 ふくしゅう 5・一横までの教 - 万をこえる数のしく み、命数法	- 一個の部のしくみ 8 相対のなったか。 8 相対のなったか。 10 他 j 1 1 10 0 他 j 1 10 0 0 他 j 1 10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	ふ(しゅう 1 7. 時間ときさ ・特別に対対の求め方 ・特別に対対の変を ・1キロルートル・ ・金世界の吸い方 な(しゅう) ・あまりのあるわり草 ・あまりのあるわり草 ・あまりのあるわり草の式 と答え		- 第天の確か的 ・余分処回約数 ・余分処回約数 がれた数はいくつ ・売見・男数角 ・3. 三角形の分類 ・3. コンパスを使った三 カ島の作数 ができる。 ・3. フェースを使った三 カ島の作数 でしょう 10. 計算の順序 2.	11.1 新をかける B かけ算の無算 2 位数 × 1 位数 6 位数 × 1 位数 6 位数 × 1 位数 7 位数	13.分数 ・はしたの大きさの妻し 方 ・分数の意味 ・数底領上の分数 ・間分母分数の加減計 算	へつべつに いっしばに 4 計画の主義リ を 意とグラフ・コラグラフの使み方 を は 野産工 次元の策・方クフの比較	16. 小歌 ・小歌の 系列、大小比 ・小歌の 系列、大小比 ・小歌の 加減計算 ふくいき 「このをかける 1 かけ第の世第 ・何十をかける計算	間の歌 原みとも真故 みらいのつばさ 18. 四角を使った式 ・四角を求める附編 19. そろばん もうすぐ 4 年生 発見! 計算島	1 1 1 1 4 176
284	1.しぜんのかんさつを しよう(!)(鑑) の機能のすがた 2.被物をそだてよう(!)だねまき	(2) でだつようす 3 3.二人虫をそだてよう (図) (ロチョウのそだちち 6	(2)成虫の体のつぐり 1 (3)こ人虫の作う方 2 (4)こ人虫の体のつぐり 0 京・基・祖 2 〇 軽物を育てよう辺 - そだつようすと体のつく り 4 4 しぜんのかんさつをしよ う(数) 2	□動物のすがたとか 4 んきょう □側をサモだてよう③ ⊒ ○花自由すんきゆう	の植物をそだでよう (利)		(2) 立内のはたらき も太陽のもごさと地面 のようすましゃよう (3) かけのできっちと太 陽のうごき (2) 日なたと日かけの 地面のようす	②日本たと日かげの 3 地面のようす 7.光のはたらきをしら ペよう (い光のすすみ方 (2)光の明るさとあたた 5	またのの重さをしらべよ う (()ものの重さとが (3)ものの重さといる。2 ()	立意解決あかりをつ すべう が意気の通り準 (2)を気を通すもの・通 さないもの	(2)電気を通すもの・通 さないもの (0.じしゃくのふしぎをし らべよう (1)じしゃくのせいしつ 4	(2)としゃくのはたらき 母おもちゃりょーをひら こう	4 z 90
数合的な字書の時間			じいちゃん、おばあちゃ 水車 の見学やおじいちゃん。		G時間)		Esta de	かふり返り、客人でもらえる街	動を考え、もう一度交流する。		5動を通して学んだことを伝える		70
**	〇学年の歌 「変だち」 〇心のうた 「巻の小川」 のがくふそよもう 「ドレミで歌おう」 「痛風きって」	「せんりつづくり」 2 Oこころのうた 2 「茶つみ」 のリコ・ゲーをふこう 2 「小鼻のために」	・練習1~3 「タやけこやけ」 「小なむ私」 ②伯のながれにのろう 3 「とどけようこのゆめ を」「新しい世界」 「坂波」「新上がり」	「白い型」 4 「そよかぜ」 「せんりつづくり」 〇みんなで家しく 1 「ゆりかごの歌」 「七つの子」	ゆいろいろな會色をか 4 んじとろう 「トランペトからきの体日」 「アルプロ」 「おかしのすきなまほう 使い」		「きょくり」 2 のこころのうか 「うさぎ」 1 なをかりつのとくちょう をかんじとろう 「バスエナ」「山の布木カ」 3	「一人の手」 5 「ゆかいな木琴」 「リズムばんそうづく り」 Oこころのうた 「ふじ山」 1	章音の重なりをかんじ 6 とろう 「敬おう声高く」 「かね」 「あの空のように」 「パワ」	「リズムばんそうづく 3 り」 「音楽のしくみ」 2 「せんりつづくり」		「小大の73.72」 「花の73.72」 「子やング」 〇物語と音楽 「かることぞう」 〇みんなで楽しく 「どこかで春が」 「着く代し(国歌)	2 60
E I	Oよさを見つけて 1 O大すき自分の規と色 1 O楽しく使おう 1	〇広がれつながれ 2 〇こんなことがあったら 4	〇切ってけずって 2 〇ふわりクルクル 4	○ざいりょうからひら 4 めき	〇光を通して 〇ガラスぴんのへんし ん		Oドンドケゲケオの名人 4 Oアートたんけんたい 2	Oあのときをわすれな 4 い O自然からのおくり物 2	○7.5/3.65で7.64シ 2 ○ゴムのかでわけ 4	〇角さんランド 2 〇名のがたりのせかい 4	〇行かけれ 2 〇中さしさセスケー 2		6 60
体育	のかけっこ・ルー 6 の体力テスト	5 〇体ほぐしの運動、多 5 様な動きをつくる運動 〇体カテスト 〇ネット型ゲーム 8	〇ネット型ゲーム 5 〇鉄棒運動 7	〇淳(-沐ぐ運動 目	○選人法企理数 3 ○要親 リズムダンス 6 ○かけっこ、小型ハード 5 6走		Oマット運動 7 O信跳び、高飛び 8	〇^`~Z本*~#型ケ~4 8 〇神久走	〇跳び箱運動 6 〇神久走	〇多様な助きを作る選 5 動	〇表現、リズムダンス 7 〇ゴール型ゲーム 4	〇ゴール型ゲーム	8 101 (106)
保健道療	O友だち屋 1	1 〇目をさますたね 1	OF>74! F>7 1	〇毎日の生活と健康 2 〇キツネおどり 1	〇世界一うつくしい体 1		Oこまるのはだれ? : 1	〇花さき山 1	〇お母さん, かぜでね ! 1	〇毎日の生活と健康 1 〇うわさ話・つらい気も 1	〇毎日の生活と健康 1 〇四人五さゃく 1	〇お日さまの心で	1
	○電腦のおじぎ 1 ○干はづる 1	O (分析のおてつだい 1 の心の優先度 O はた・6く 1 1 1	イ! Oわたしのしたこと 1 Oいのものまつり 1 Oいただきます 1	〇太孝のいどう教室 1	モラをめざして 一内村 航平		これでいいのかな?	〇思い切って言ったら 1 どうなるの? 〇いちょうの木をまも 1 るために 〇ぼく毎らなかったよ 1	こむ 一ちび変る子ちゃ ん— 〇生きたれいぎ 1	ち 〇かばあちゃんのおせ ち	〇をようりょくクラス 1 〇やくぞくだもん 1 〇赤い灯 ゆれろ 1	の <mark>類</mark> をわたるランドセ ル	35
学級活動	○学級酬きをしよう 1 ○当番、係を決めよう 2 ○回書堂の上手な利 用油	〇重油について知ろう 1 2 〇学級のを実りを守ろ う 2	○雨の日の遊び方を 考えよう ○水のよごれと生き物 2	○汗のしまつのしかた 1 ○夏休みの過ごし方 2	○夏休みの反省 1 ○当番、保を決めよう 2		〇枚内の過ごし方を 2 考えよう 〇たくさん本を鞭もう 3	〇風場の手防のしか 2 た	〇条体みの過ごし方 2	〇冬体みの反省 〇当番、係を決めよ う	〇茂国記念の日につ 1 いで知ろう 〇ゲーム大会をしよう 3	〇6 年生の卒業をお 択い よう 〇1年間を乗り返ろう	2 35
华校行事	入学式・対面式・教達	達足	いちさし				運動会 いちだ	まり ホタル放送:	持久赴大会		\$5 9 (\$1	在 是	

【資料4】 第4学年 教科・特別活動年間指導計画

教科/月 国語	ばらばら言葉を聞き	1 1441	い話し合いをは	4	新聞を作ろうパアン	: 15	夏の景色	(0)		忘れもの/ぼくは	12
	取ろう		話す言葉は		ケート調査のしかた	. "	自分の考え	F 15- 7	7	Jil	1-
	量のうた	1					SER!	119~	200	カンジーはかせの	1 2
	白いぼうし		力を出すく	4000	の特徴と作り方を知り、	-				100000000000000000000000000000000000000	-
	漢字の組み立て		、考えて、ま		ことを決めて、伝えた		読むことは	3	こうと	ナることの中心を明確は	
	漢字辞典の使い方	2 た動く	. 7	が明確	になるように文章を書	32	きままう			必要に応じて理由や事件	4
	美の景色	漢字の		ができ			よみたいオ		1.0	くことができる。	
	春の東西						よみたい 4			漢字の広場(3)	12
		3(-)	*句に類しも	1	ふるヤのもり 一つの花	1 8	317737			海子 切[[[海]]	1 "
			;			: 0					1
春写	毛筆の姿勢		さと間隔	2	画の方向	: 2	筆類と字形	33	1	点面のつながり	1 3
	毛筆で書こう	「羊」	Section 5		Seatage Child		「成長」			「きずな」	1
	presentantomines	面の方	向 :	1	筆順と字形	: 2	1				4
	面の長さと関隔	1 「麦」		5 m			1	. 3			1
	「羊」							S	_		1
社会	4. さわやか、すこ	2 ***	の出すごみ	6	・じか口の向こうは	1	1.火事から	まちを	8	2.安全なまちをめざ	3
	やか、みんなのくら	*== 7+O.	沙人先		・使われた水は?	8	守るには	-	1	UC)	1
	し(数)	3200	reint .	E	5. 安全、安心、みんなのらし	1	・消ぼうしょ	見学		・学校の周りは安全	5
	1.ごみをへらそう	6 (2.水をプ	(tale)	4	んなのくらし	_	1.13	1000	6	かな	1
			-	8.	使われた水のゆくさ	上に関	426				1
算数	1. 角とその大きさ	7 ・(2 桁)	ナ(精)	7	ち、使われた水がどの	1515	使われ う	8	1	7. 式と計算の順序	
100000	・分度器の使い方	・(3 桁)	÷(115)		ているかを理解する。			- 8	9	・()を使った式	1
	・三角定規の角	· 18:05 :	板になる暗	-	"TO MEN & LO ME!	:	1 . 1 / 1900 0	位小	0	・計算の工夫	1
	計算の仕方	#	2000	8 1	*(3 相) * (3 相) 5. 垂直・平行と	: B	数の概念	100	3	・加減乗降の関係	1
	・角の作詞	其数実	秋本 \	1	四角形	1	・10 倍するこ	4		ふくしゅう	1
	ふくしゅう		算数学智	i l	・無道と平行	5	10 でわる		8	8. 2 桁でわる	1
	2. 1桁でわるわり算	4 何倍で	63.	2	·台灣、平行四辺	1	・小数の加強		0	わり算の筆算	1
	の筆算	a arin	練グラフ	5	M. TALH	1	*			9. そろばん	1
	·何十÷1 桁	SKLO	3		-対角線の意味	:	夏休みの自己	1 THE R. L.	1	ふくしゅう	1
	·何百÷1 桁		をこれる数	4	・しきつめ	:	Section of the	1		0.100	1
	790A233M	1	ECHON		-06 000	:		. 0			1_
合的な学習の時間		1						-			
				2.3	るさとの川 大丸	100	(60時間)	1		- 1	
				44.	Ded on No	655	(O O MINO)				
		- 1									
			- April 1112 w		unt des afte to de la 177			west free		(30時間)	_
			24,2071114	.20	て、観察したり間	18 10	いかをしたり	C C XIII	ð	(SOMEW)	
		,	2001110	200	C. MRUKUKUM	1840	●	C (30)	5	(30 (30)	
-	- Mark Laborato (MI)	o love		/	**************************************		<i>†</i>			<u>†</u>	1 0
理科	1.季節と生き物(春)	2 2.天気	気温	/	③光電池のはたら	3	の身近な動物	b :	2	今季節と生き物(液	2
1864	①一年間の観察	〇天気と	気温 気温 気温の関係	/	③光電池のはたら		D身近な動物 の動物のよう	1	2	の年節と生き物(度 の終わり)	2
理科	①一年間の観察 〇春の生き物のよ	〇天気と	気温 生産の関係 気温の安化	/	③光電池のはたら き 〇光電池とモーター		①身近な動物 〇動物のよう ②身近な植物	2		の季節と生き物(東 の終わり) ・身近な動物や権	2
理科	① 一年間の観察 ○ 春の生き物のよ うす ○ 一年間の観	〇天教社 〇1 日本	気温 気温 気温の関係	/	③光電池のはたらき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	①身近な動物 の動物のよう ②身近な植物 〇個物のよう	5	2	の季節と生き物(東 の終わり) ・身近な動物や植 物(図)	2
理科	①一年間の観察 ○春の生き物のよ うす ○一年間の観 察計画	〇天気と 〇1 日の 〇気温を の関係	気温 気温の関係 気温の変化 の変化と天気	/	②光電池のはたらき ○光電池とモーター		①身近な動物 ○動物のよう ②身近な植物 ○植物のよう 5.里や月(1)	5	2	の季節と生き物(景 の終わり) ・身立な動物で植 物(別) 6.私たちの体と運動	2
理科	①一年間の観察 ○春の生き物のようす ○一年間の観 察計画 ②身近な動物	〇天気と 〇1 日式 の気温・ の関係 3.電気の	気温 気産の関係 気悪の変化 の変化と天気 はたらき	/	③光電光のはたらき 〇光電池とモーケー 〇作ってみよう 4.とじこめた空気や 水	3	①身近な動物のよう ②身近な植物 〇種物のよう 5.里や月(1) 明るさや色) = 0	2	の季節と生き物(量の終わり) ・身立な動物や植物(図) ・現立な動物や植物(図) ・私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉	4
38 54	①一年間の観察 ○春の生き物のようす ○一年間の観 察計画 ②身近な動物 ②動物のようず	O天気と O1 日の 気温 の関係 3.電気の 1 ①かん!	気温 気温の関係 気温の変化 の変化と天気	/	③光電池のはたらき ○光電池とモッー 〇作ってみよう 4とじこめた空気や 水のとしこめた空気を	3	①身近な動物のよう ②身近な植物 ○種物のよう 5.里や月(1) 明るさや色 ○おりひめ里と) = 0	2	の季節と生き物(景 の終わり) ・身立な動物で植 物(別) 6.私たちの体と運動	4 3
1814	①一年間の観察 ○春の生き物のようす ○一年間の観察計画 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な動物	O天気と O1 pd の気温 の関係 3.電気の 1 ①かん! 4 き	・気温 気度の関係 気悪の変化 の変化と天気 はたらき 電池のはたら	6	③光電光のはたらき の人電池とモーター の作ってみよう もとじこめた空気や 水 のとじこめた空気 のとじこめた	3	一角近な動物のなり の動物のな植物 の植物の月(1) 明るもりひめ屋と の屋の観察	り重の	2	の季節と生き物(量の終わり) ・身立な動物や植物(図) ・現立な動物や植物(図) ・私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉	4
1814	①一年間の観察 ○春の生き物のようす。○一年間の観察計画 ②身近な動物のようす。 ②身近な植物 ○植物のようす	O天気と O1 Pの の気温・の関係 3.電気の 1 ①かん! 4 き O枚電流	気温 集高の関係 気温の変化 の変化と天気 はたらき 間他のはたら	/	③光電池のはたら きつ光電池とモーケー 〇大電池とモーケー 〇キャンのよう もとじこめた空気や 水のとじこめた空気 ②とじこめた空気 ②・学館と生き物	3	D寿近な助力の動物では 20 年 20 年 20 年 20 年 20 年 20 年 20 日 20 日	り重の	2	の季節と生き物(量の終わり) ・身立な動物や植物(図) ・現立な動物や植物(図) ・私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉	4
1814	①一年間の観察 ○春の生き物のようす ○一年間の観察計画 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な動物	O天気と O1 Pの の気温・の の関係 3.電気の 1 ①かん! き Oモーター	気温 気温の関係 気温の変化 の変化と天気 はたらき 間治のはたら おとモーター の回る向き	6	③光電光のはたらき の人電池とモーター の作ってみよう もとじこめた空気や 水 のとじこめた空気 のとじこめた	3	①身近 (の) () () () () () () () () (り量のいこ星	2 2 3	の季節と生き物(量の終わり) ・身立な動物や植物(図) ・現立な動物や植物(図) ・私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉	4
1864	①一年間の観察 ○春の生き物のようす。○一年間の観察計画 ②身近な動物のようす。 ②身近な植物 ○植物のようす	O天気と O1 Pの の気温・の の関係 3.電気の 1 ①かん! き Oモーター	気温 集高の関係 気温の変化 の変化と天気 はたらき 間他のはたら	6	③光電池のはたら きつ光電池とモーケー 〇大電池とモーケー 〇キャンのよう もとじこめた空気や 水のとじこめた空気 ②とじこめた空気 ②・学館と生き物	3	D寿近な助力の動物では 20 年 20 年 20 年 20 年 20 年 20 年 20 日 20 日	り量のいこ星	2	の季節と生き物(量の終わり) ・身立な動物や植物(図) ・現立な動物や植物(図) ・私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉	4
	①一年間の観察 ○春の生き制の観察 うす。○一年間の観察計画 ②身近な動物 ②身近な植物 ○種物のようす ○ツルレイシ	○天気と ○1日の ○1日の ○気温(の関係。 3.電気の 1 (1)かん! 4 き ○乾電(○モーラー ②乾電(・気温 製画の関係 気温の関係 気温の変化 の変化と天気 はたらき を他のはたら もとモーチー の回る向き ものつなぎ方	6	③光電池のはたらき ○光電池とモーラー 〇代ウェスルよう 4.とじこめた空気や 水 のとじこめた空気 ②とじこめた。 ②とじこめた。 (家)(図)	3	□ 身近なのかける。 □ のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	り量のいこ星・発表	2 2 3	の参加と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で複 物(型) 8.風たちの体と画動 ①人の骨と筋肉 ②動物の骨と筋肉	4
増料	① 年間の観察 ○ 春の生き物の報 京計 ② の年生物の報 京計 ② の動物のようす ② 身近な独物 ○ 強物のようす ○ ツルレイシ 〇 学年の歌	○天気と ○ ○ ○ ○ 下気を ○ ○ 下気を ○ 京園体 ③ 京園かん ○ 七・ ○ で見・ ○ で見・ ○ で見・ ・ でし・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ ・	・気温 集高の関係 気温の要化 の変化 の変化 の変化 にたらき をいのはたら をいるはたら をいるのでする。 をいるのでする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	6 2	③光電池のはたら きつ光電池とモーケー 〇大電池とモーケー 〇キャンのよう もとじこめた空気や 水のとじこめた空気 ②とじこめた空気 ②・学館と生き物	3	□ 身近物のより ・ 日本のは、	を シー星の シニ星 ・発表	2 2 3	の季節と生き物(変 の終わり) ・身近な動物や種物(倒) 8単たちの体と筋肉 ②動物の骨と筋肉 ②動物の骨と筋肉	4
	① 中 年間の観察 〇春の生き財際のより ラチ 〇一年 生き財政 の身近な触物 の動物のようす 〇タルルな作物 〇プルイド 〇プルイト 〇プルイト 「デビャの歌世界」		・気温の関係 ・気温の関係 ・気温の関係 ・気温の関化 の変化と天気 はたらき を 他のはたら とによっち の回っなざ方 にし」 つづくり」	6 2 4 3	③光電池のはたら うの報道とモッー ○作ってみよう もとじっめた空気や 水のとしられた空気の 季節と生き物 (第2(図) う	3 5	D身流の動きを の動物がな地点 (1) の動物がな地点 (1) 明るおりの動きを のを できなりの側の頭の音を のののの面がまたが のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにし、 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、	を プラ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 3	□季節と生き物(変 の終わり) ・身近な動物や複 物(型) ○私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉の ②動物の骨と筋肉 ○のからな	4 3
	①一年間の観覧 〇春の生き物のよ数 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。		・気機 無面の関係 ・気機の関係 ・気機の変化 の変化と天気 はたらき を はから もとモーター の回つなぎ方 こ こつづくり」 ののうた	6 2 4 3	②光電光のはたら きついた。 の大電池とモーター 〇件ってみよう。 人としこめた空気 のとしこめた空気 のとしこめたで気 の学りましました。 のは「(表)」 〇首の流れにのろう 「風のノロディー」	3	□ 身近物のより ・ 日本のは、	を プラ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 3	の季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物や植物(図) の乳にちの体と画動 の人の骨と結構 で動物の骨と結構 のいろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」	4
	①一年間の観察 ○春の生き物節のよ数 家計画な動物のよ数 の身近な植物 の動物のようす ②身近ながまず 〇学年の数 「子どもの世報号) 〇楽和のようす 〇学年の数 「子どもの世報号) 「あれてんぽうの数」	O天気が O1月は の1月は の気間係の。 1 (1)かんり も でもり で数にいる。 で数にいる。 で数にいる。 で数にいる。 で数にいる。 で数にいる。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。	気温 気温の関係 気温の関係 気温の安化 の変化と天気 はたらき を治のはたら とピーター のつなぎ方 につづくり」 うのうた り	6 2 4 3	③光復治のはたら きつ、関連とモーケー 〇作ってみよう もとじこめた空気 やしていた。 ①としこめた空気 ②としこめた空気 ②としこめた。 (第2(第) 〇泊の流れにのろう 「風のメロディー」 「蜀の気分」	3 5	D身流の動きを の動物がな地点 (1) の動物がな地点 (1) 明るおりの動きを のを できなりの側の頭の音を のののの面がまたが のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにし、 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、	を プラ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 3	○季節と生き物(変 の終わり) ・身近な動物や植 物(図) の私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉 ②動物の骨と筋肉 で のいろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッドル」	4 3
	①一年間の観覧 ○春の生き物のよう ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○天気の ○大気の ○大気体 の関係のの の関係のの ・ でも ・ できる ・ でを ・ でを ・ でを ・ できる ・ でを ・ でを ・ でを ・ でを ・ でを ・	気温 気温の関係 気温の関係 気温をしませた。 対したらき を含まれたのはたら を含まれた。 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	6 2 4 3	②光電光のはたら きついた。 の大電池とモーター 〇件ってみよう。 人としこめた空気 のとしこめた空気 のとしこめたで気 の学りましました。 のは「(表)」 〇首の流れにのろう 「風のノロディー」	3 5	D身流の動きを の動物がな地点 (1) の動物がな地点 (1) 明るおりの動きを のを できなりの側の頭の音を のののの面がまたが のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにし、 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、	を プラ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 3	の季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物や植物(図) の乳にちの体と画動 の人の骨と結構 で動物の骨と結構 のいろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」	4 3
	①一年 関の観察 〇春 の一年 を動物のよ数 京計 0回 生き物類のよ数 であられる。 の身近やなど、 のがかななであり、 のではイン 〇学年のの世間もう 「あわてんなで無り 「あわてんなで無り 「あわてんなで無り 「あわてんなであり」 「あわてんなで無り 「あれてんなで無り」	○天気の ○1月点の ○気値係のの 司のを ○乾でラーで ○でもでしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている。 ○にしている	気温 気温の関係 気温の関係 気温の関係 気温の と 天気 はたらき たらき はたら のまる から のもの コンプ くり しゅう コンプ くり しゅう アーディング・デー 変 リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 2 4 3	③光復治のはたら きつ、関連とモーケー 〇作ってみよう もとじこめた空気 やしていた。 ①としこめた空気 ②としこめた空気 ②としこめた。 (第2(第) 〇泊の流れにのろう 「風のメロディー」 「蜀の気分」	3 5	D身流の動きを の動物がな地点 (1) の動物がな地点 (1) 明るおりの動きを のを できなりの側の頭の音を のののの面がまたが のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにし、 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、	を プラ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 3	○季節と生き物(変 の終わり) ・身近な動物や植 物(図) の私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉 ②動物の骨と筋肉 で のいろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッドル」	4 3
	①一年 阿の観察 ○春 の土き物間の影響 「中の土き物間の影響 である。 では、 できる では、 できる	○天気の ○大気の ○大気体 の関係のの の関係のの ・ でも ・ できる ・ でを ・ でを ・ でを ・ できる ・ でを ・ でを ・ でを ・ でを ・ でを ・	気温 気温の関係 気温の関係 気温の関係 気温の と 天気 はたらき たらき はたら のまる から のもの コンプ くり しゅう コンプ くり しゅう アーディング・デー 変 リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 2 4 3	③光復治のはたら きつ、関連とモーケー 〇作ってみよう もとじこめた空気 やしていた。 ①としこめた空気 ②としこめた空気 ②としこめた。 (第2(第) 〇泊の流れにのろう 「風のメロディー」 「蜀の気分」	3 5	D身流の動きを の動物がな地点 (1) の動物がな地点 (1) 明るおりの動きを のを できなりの側の頭の音を のののの面がまたが のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにしている。 のにし、 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにしている。 のにしている。 のにしてい。 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、 のにして、	を プラ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2 2 3	○季節と生き物(変 の終わり) ・身近な動物や植 物(図) の私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉 ②動物の骨と筋肉 で のいろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッドル」	4 3
會素	①一年間の観覧 〇春の生き物のの観覧 〇春の生き物のの観覧 で発売があります。 〇月があります。 〇月があります。 〇月があります。 〇月があります。 〇月がよります。 〇月がよります。 〇月がよります。 〇月がよります。 〇月がよります。 〇月かんのしく 「縁のそよ鬼」 「みかんのはなさく おかり。	○天気の ○天気の ○大気の の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は	無極の関係 無極の関係 の要としたらき をできる。 はたらき はというのもの にしている。 はというでする。 はというでする。 はというでする。 はというでする。 はというでする。 はというできる。 はというできる。 にしている。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	6 Z Z 4 3 3 1 2 2	②光度 だっぱたらき つかま は かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かんかん のかし かんかん のから かん	3 5 5	□身近な動き ○助物のアラ ②身近な動き ○自身では ・見を中月(1) 明るさや息 ○おりも見ど ○風の明るさ ○周の明るで ○日の明初で ○日かりっぱい ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本の中が ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本の ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本のを ・日本の ・日本の	かり 単の 単の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 2 3	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物の体と動物 ①人の骨を結構 ②動物の骨と結構 ○いろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッポトル」 「音のかーニハ・ト」	4 3
	①一年 関の観察 ○春の生き物節のよ数 「中の生き物節のよ数 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」	○天教の りず知道の の関係 の関係 も で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	無極の関係 無極の関係 気度の変化 の変化とを発 はたらき たとう・ の回のつなざ方 にしづうた。 リー・ であるこう であるこう であるこう であるこう であるこう	6 2 4 3 1 1 2 2	③光復常のはたちき うと見かったからない。 の大変があたったのである。 したじたかた空気で いたじたかた空気で のといるが、では、「優し」(優) 「魔のメロディー」 「裏のメロディー」 「裏のメルディー」 「裏のメルディー」	5 5	①身近な動す ②身近な動す ②身近な動す ②身近な時度 ○月(1) 明るさや色 ○月の観察 ○月の観察 ○月の観察 ○日の観察 ○日の観察 ○日のの ○日のの ○日の ○日の ○日の ○日の ○日の ○日の ○日の ○	かり 単の 単の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 2 3	○季節と生き物(変 の終わり) ・身近な動物や植 物(図) の私たちの体と運動 ①人の骨と筋肉 ②動物の骨と筋肉 で のいろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッドル」	4 3
會素	①一年間の観覧 ○春の生き物のよう ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	フ天教への	無極の関係 無極の関係 の要としたらき をできる。 はたらき はというのもの にしている。 はというでする。 はというでする。 はというでする。 はというでする。 はというでする。 はというできる。 はというできる。 にしている。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	6 Z Z 4 3 3 1 2 2	②光度 だっぱたらき つかま は かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かんかん のかし かんかん のから かん	3 5 5	①身近な動す ②身近な動す ②身近な血点 ご身近な血点 の場かの上の の場かを見 ○屋の順等さ ○屋の順等さ ○日本の一部・まとか ○こころの列 「ませいつづ ○こころの列 の切り で	を	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物の体と動物 ①人の骨を結構 ②動物の骨と結構 ○いろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッポトル」 「音のかーニハ・ト」	4 3
會素	①一年 関の観察 ○春の生き物節のよ数 「中の生き物節のよ数 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」	○ 天教会 ○ 日本 ○	:気運の関係 気運の関係 気変更の変化 の変化 にいる。 はたらき ととこう の回のなど方 にいつづくり 「一面」 でかざろう かさたっち でかざろう かさない。	6 2 4 4 3 1 2 2 2 2	②光復常のはたら きつ光度流のはたら へがすてみようもとによってからう気が、 むとしてあた空気が、 のとしてあた空気が、 のとしてあた水ので変数であた水のであた水のであたが、 のでは、 「関のメケー」「 「関のメケー」「 「変数シトパケー」 「変数シトパケー」 「な数シトパケー」 「な数シトパケー」	3 5 5	①身近な動す ②身近な動す ②身近な動す ②身近な時度 ○月(1) 明るさや色 ○月の観察 ○月の観察 ○月の観察 ○日の観察 ○日の観察 ○日のの ○日のの ○日の ○日の ○日の ○日の ○日の ○日の ○日の ○	を	2 2 3	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物の体と動物 ①人の骨を結構 ②動物の骨と結構 ○いろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッポトル」 「音のかーニハ・ト」	4 3
會素	①一年間の観覧 ○春の生き物のよう ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	フ天教への	:気運の関係 気運の関係 気変更の変化 の変化 にいる。 はたらき ととこう の回のなど方 にいつづくり 「一面」 でかざろう かさたっち でかざろう かさない。	6 2 4 4 3 1 2 2 2 2	②光 復志のはたらきの人権による。 ・	5 5	①身近な動す ②身近な動す ②身近な血点 ご身近な血点 の場かの上の の場かを見 ○屋の順等さ ○屋の順等さ ○日本の一部・まとか ○こころの列 「ませいつづ ○こころの列 の切り で	を	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物で植物(図) ・身立な動物の体と動物 ①人の骨を結構 ②動物の骨と結構 ○いろいろな音色 を感じ取るう 「ハディキリ」 「プラリネッポトル」 「音のかーニハ・ト」	4 3
會素	①一年間の観覧 ○春の生き物のの観覧 ○春の生き物のの観覧 うす ○回・単語 のまります ○の身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②かんなはずす ○かんなおきます。 「あわかんのはなさく おかり。 ○ちんいをみとめて ○すてきなペーパーションプ		無極原の関係 無極原の関係 変更更化とのは に は を は を は を の は と で ら り に し た ら し た ら し た り し た ら し た ら し た り し い し り し り う し り う り う う う う う う う う う う う	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光 復志のはたらきの人権による。 ・	3 5 5 2 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (こりゅう)) (こりゅう (こりゅう)) (こりゅう (こりゅう)) (こりゅう (こりゅう)) (こりゅう (こりゅう)) (こりゅう (こりゅう)) (こりゅう) (こうり) (こりゅう) (こりゅう) (こうり) (こうり) (こうり) (こうり) (こうり) (こうり) (to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり ・身立な動物や植物(図) の私たちの体と画 の人の骨を終的 ②動物の骨と結ら で動物の骨と結ら 「ハディネリ」 「クラジャル・ボルカ」 「クラジャル・ボルカ」 「クラジャル・ボルカ」	4 3 5
會素	①一春の小田 中間の観響 ○春の生き物節のよ数 「一春の生き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上の一日 「一春の一日 「一春の一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「	○天教会 ○天教会 ○天教会 ○大教会 ○大教会 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○本の ○教育 ○本の ○本	:気運の関係 気運用の関係 気変用の変化 の変としたらき というの回のなど方 にじつづっくり 一端取り でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものい。 でものいまでものいまでものいまでものい。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものい。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいま	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光復元のはたらき ○光度元のはたらった。 ○光度元のはたらつ作ってみよう気が、 ○代でしていた空気を気が、 ○としていた空気を気が、 ○はいたのかでは、 「関のメリディー」 「朝の気分」「大変強シトルか」 ○公山コローレーン ○公山コローレーン ○公山コロールーン ○公山田中ルーン ○公山田田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	3 5 5 2 2 2 2	①身近な動す ②身近な動す ②身近な血点 ご身近な血点 の場かの上の の場かを見 ○屋の順等さ ○屋の順等さ ○日本の一部・まとか ○こころの列 「ませいつづ ○こころの列 の切り で	to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(質) の私たちの体と調 で入の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 であった。 で、「キリ」 「ラジャ・オ・ル」 「音のカーニハル」	5 5
倉本 関工	①一年間の観覧 ○春の生き物のの観覧 ○春の生き物のの観覧 うす ○回・単語 のまります ○の身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②身があります。 ②かんなはずす ○かんなおきます。 「あわかんのはなさく おかり。 ○ちんいをみとめて ○すてきなペーパーションプ	○天教会 ○天教会 ○天教会 ○大教会 ○大教会 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○本の ○教育 ○本の ○本	無極原の関係 無極原の関係 変の更化とのは に は を は を は を は と で ら り に し た ら り に し た り し た り し た り し た り し た り し り し り し	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光 復志のはたらきの人権による。 ・	3 5 5 2 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こ	to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(度 の終わり ・身立な動物や植 物(図) の私たちの体と画動 ①人の骨と結構の ②動物の骨と結構内 ②動物の骨と結構内 「アイキリ」 「プリネッポルカ」 「登のカーニベル」 〇とび出すシャセージ 〇度現、サバムジンス	4 3 5
會素	①一春の小田 中間の観響 ○春の生き物節のよ数 「一春の生き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上の一日 「一春の一日 「一春の一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「	○天教会 ○天教会 ○天教会 ○大教会 ○大教会 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○本の ○教育 ○本の ○本	:気運の関係 気運用の関係 気変用の変化 の変としたらき というの回のなど方 にじつづっくり 一端取り でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものい。 でものいまでものいまでものいまでものい。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものい。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいま	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光復元のはたらき ○光度元のはたらった。 ○光度元のはたらつ作ってみよう気が、 ○代でしていた空気を気が、 ○としていた空気を気が、 ○はいたのかでは、 「関のメリディー」 「朝の気分」「大変強シトルか」 ○公山コローレーン ○公山コローレーン ○公山コロールーン ○公山田中ルーン ○公山田田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	3 5 5 2 2 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こ	to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(質) の私たちの体と調 で入の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 であった。 で、「キリ」 「ラジャ・オ・ル」 「音のカーニハル」	5 5
會素	①一春の小田 中間の観響 ○春の生き物節のよ数 「一春の生き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上の一日 「一春の一日 「一春の一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「	○天教会 ○天教会 ○天教会 ○大教会 ○大教会 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○本の ○教育 ○本の ○本	:気運の関係 気運用の関係 気変用の変化 の変としたらき というの回のなど方 にじつづっくり 一端取 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいまで。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいま	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光復元のはたらき ○光度元のはたらった。 ○光度元のはたらつ作ってみよう気が、 ○代でしていた空気を気が、 ○としていた空気を気が、 ○はいたのかでは、 「関のメリディー」 「朝の気分」「大変強シトルか」 ○公山コローレーン ○公山コローレーン ○公山コロールーン ○公山田中ルーン ○公山田田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	3 5 5 2 2 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こ	to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(度 の終わり ・身立な動物や植 物(図) の私たちの体と画動 ①人の骨と結構の ②動物の骨と結構内 ②動物の骨と結構内 「アイキリ」 「プリネッポルカ」 「登のカーニベル」 〇とび出すシャセージ 〇度現、サバムジンス	4 3 5
會素	①一春の小田 中間の観響 ○春の生き物節のよ数 「一春の生き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上き物節のよ数 「一春の上の一日 「一春の一日 「一春の一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「一日 「	○天教会 ○天教会 ○天教会 ○大教会 ○大教会 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○本の ○教育 ○本の ○本	:気運の関係 気運用の関係 気変用の変化 の変としたらき というの回のなど方 にじつづっくり 一端取 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいまで。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいま	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光復元のはたらき ○光度元のはたらった。 ○光度元のはたらつ作ってみよう気が、 ○代でしていた空気を気が、 ○としていた空気を気が、 ○はいたのかでは、 「関のメリディー」 「朝の気分」「大変強シトルか」 ○公山コローレーン ○公山コローレーン ○公山コロールーン ○公山田中ルーン ○公山田田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田中ルー ○公山田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	3 5 5 2 2 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こ	to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(図) の私たちの体と調 の人の骨を終的 ②動物の骨と結ら内 ・一角では取るう 「ボディキリ」 「クリネットボルカ」 「含のカーニハル」 ・・ランド・カージ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 3 5
台 承 図工 体育	①一春の一年間の観察 ○春の生き物節のよ数 「一春の生き物節のよ数 「新計画」 「一春の上き物節のよ数 「一春の上の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の	○天教会 ○天教会 ○天教会 ○大教会 ○大教会 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○教育 ○本の ○教育 ○本の ○本	:気運の関係 気運用の関係 気変用の変化 の変としたらき というの回のなど方 にじつづっくり 一端取 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいまで。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいま	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光 復志のはたらきの人が関連されている。 (本) 1 日本 (本) 1	3 5 5 2 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こ	to t	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物で植物(図) の私たちの体と調 の人の骨を終的 ②動物の骨と結ら内 ・一角では取るう 「ボディキリ」 「クリネットボルカ」 「含のカーニハル」 ・・ランド・カージ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 3 5
會素 即工 体育 保健	①一春の一年間の観響の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の一春の	○ 天教会 ○ 下	:無適の関係 無適適の関係 無適適の数化 の数ともきない。 はたらきない。 はたらきない。 はたらいではない。 はたらいではない。 でからいでする。 でからいでする。 でからいでする。 でからいでする。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	6 2 4 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2	②光 復志のはたらきの人が関連されている。 (本) 1 日本 (本) 1	3 5 5 2 2 2	□身近な動き ○身近な動き ○身近な動き ○身が側がっよう ○身の側側のよう ○身の側側のよう ○月の側側の ○日間の ○日間の ○日間の ○日間の ○日間の ○日間の ○日間の ○日間	り サール・アンド リー・アンド リー・アンド リー・アンド リー・アンド ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2 2 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物や植物(銀) の私たちの体活肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 であった。 「ディキリ」 「ラジャルボルル」 「音のカーニハル」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 3 5
台 承 図工 体育	①一春の一年間の観察 ○春の生き物節のよ数 「一春の生き物節のよ数 「新計画」 「一春の上き物節のよ数 「一春の上の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の	○	:気運の関係 気運用の関係 気変用の変化 の変としたらき というの回のなど方 にじつづっくり 一端取 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でかってものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいます。 でものいまで。 でものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいまでものいま	6 S 2 4 3 3 1 1 2 2 2 2 2 8 8	③光 復志のはたら きつ、	3 5 4 4 5 7 2 2	□身近な動き (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう (ごりゅう))) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう (ごりゅう)) (こりゅう (ごりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こうりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こりゅう) (こ	り サール・アンド リー・アンド リー・アンド リー・アンド リー・アンド ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2 2 3 2 2 2 7	○季節と生き物(愛 の終わり ・身立な動物や種 物(別) の私たちの体と画 の人の骨をと筋肉 ②動物の骨と上筋肉 ②動物の骨と上筋肉 「アディキリ」 「アディキリ」 「きのカーニベル」 ○とび出す・シャーシ ○表現、リス、小 のかけっこ。 ・かに運動 ・のなり、 のかり、 のたと変し、 ので表現、リス、小 のかけっこ。 ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アルナーシ ・アル・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・ ・アル・	4 3 5
會素 即工 体育 保健	①・中の単等物のようで、シー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー	○	無極原の関係 無極原の関係 無極原の関係 変の要という。 は智性を行う。 はそいるのはのにしている。 はとではないでする。 では、こうでは、こうできないでする。 では、こうでは、こうでは、こうできないです。 では、こうでは、こうできないです。 は、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうで	2 4 3 1 1 2 2 2 2 8 8 1 1	②光 復元 からから できる からから からがら できる からがら できる からがら からがら からがら からがら からがら からがら からがら からが	3 5 4 4 5 7 2 2	□身近な動き (2) 動物のアラウン (2) 身近な動き (2) 身近な動き (3) 動物のアラウン (4) 動物のアラウン (4) のまり (4) 関係の (4) のまり (5)	り りょう かい かり	2 2 3 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり) ・身立な動物や植物(銀) の私たちの体活肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 で動物の骨と筋肉 であった。 「ディキリ」 「ラジャルボルル」 「音のカーニハル」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 3 5 5 6 2 1 1
會素 即工 体育 保健	①・中の単等	○	:無適の関係 無適適の関係 無適適の数化 の数ともきない。 はたらきない。 はたらきない。 はたらいではない。 はたらいではない。 でからいでする。 でからいでする。 でからいでする。 でからいでする。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	6 S 2 4 3 3 1 1 2 2 2 2 2 8 8	②光 復元 から	3 5 5 2 2 2 7 2	□ 身近な動き (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のます) (の場所のます) (のまり、一般の解析されている) (では、いっぱい) (では、いっ	り りょう かい かり	2 2 3 2 2 2 7	○季節と生き物(変 の終わり ・身立な動物で植物(図) の私わり動物で植物(図) の人の骨を結成 の人の骨をと続め で動物の骨とと続め を感じ取るう 「ハディオリ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラボルカ・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ	4 3 5 5 6 2 1 1
會素 関工 体育 保健	①・中の単等を はからいます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○	無極原の関係 無極原の関係 無極原の関係 変の要という。 は智性を行う。 はそいるのはのにしている。 はとではないでする。 では、こうでは、こうできないでする。 では、こうでは、こうでは、こうできないです。 では、こうでは、こうできないです。 は、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうで	2 4 3 1 1 2 2 2 2 8 8 1 1	②光 復元 からから できる からから からがら できる からがら できる からがら からがら からがら からがら からがら からがら からがら からが	3 5 5 2 2 2 7 2	□身近な動き (2) 動物のアラウン (2) 身近な動き (2) 身近な動き (3) 動物のアラウン (4) 動物のアラウン (4) のまり (4) 関係の (4) のまり (5)	り りょう かい かり	2 2 3 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり ・身立な動物で植物(図) の私わり動物で植物(図) の人の骨を結成 の人の骨をと続め で動物の骨とと続め を感じ取るう 「ハディオリ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラボルカ・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ	4 3 5 5 6 2 1 1
會素 関工 体育 保健	①・中の単等	○	無極原の関係 無極原の関係 無極原の関係 変の要という。 は智性を行う。 はそいるのはのにしている。 はとではないでする。 では、こうでは、こうできないでする。 では、こうでは、こうでは、こうできないです。 では、こうでは、こうできないです。 は、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうで	2 4 3 1 1 2 2 2 2 8 8 1 1	②光 復元 からから できる からから からがら できる からがら できる からがら からがら からがら からがら からがら からがら からがら からが	3 5 5 2 2 2 7 2	□ 身近な動き (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のます) (の場所のます) (のまり、一般の解析されている) (では、いっぱい) (では、いっ	り りょう かい かり	2 2 3 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり ・身立な動物で植物(図) の私わり動物で植物(図) の人の骨を結成 の人の骨をと続め で動物の骨とと続め を感じ取るう 「ハディオリ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラボルカ・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ	4 3 5 5 6 2 1 1
會素 関工	①・中の単等を はからいます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○	無極原の関係 無極原の関係 無極原の関係 変の要という。 は智性を行う。 はそいるのはのにしている。 はとではないでする。 では、こうでは、こうできないでする。 では、こうでは、こうでは、こうできないです。 では、こうでは、こうできないです。 は、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうで	2 4 3 1 1 2 2 2 2 8 8 1 1	②光 復元 からから できる からから からがら できる からがら できる からがら からがら からがら からがら からがら からがら からがら からが	3 5 5 2 2 2 7 2	□ 身近な動き (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のます) (の場所のます) (のまり、一般の解析されている) (では、いっぱい) (では、いっ	り りょう かい かり	2 2 3 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり ・身立な動物で植物(図) の私わり動物で植物(図) の人の骨を結成 の人の骨をと続め で動物の骨とと続め を感じ取るう 「ハディオリ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラボルカ・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ	4 3 5 5 6 2 1 1
會素 國工 体育 保養 等級活動	①一春の一般観覧 ○春の生き物節のよ数 簡単き物節のよ数 質計の画面を表 である。 「一春の上き物節のよ数 変形がある。 では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一角の一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	○	無極原の関係 無極原の関係 無極原の関係 変の要という。 は智性を行う。 はそいるのはのにしている。 はとではないでする。 では、こうでは、こうできないでする。 では、こうでは、こうでは、こうできないです。 では、こうでは、こうできないです。 は、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうで	2 4 3 1 1 2 2 2 2 8 8 1 1	②光 復元 からから できる からから からがら できる からがら できる からがら からがら からがら からがら からがら からがら からがら からが	3 5 5 2 2 2 7 2	□ 身近な動き (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のよう) (の場所のます) (の場所のます) (のまり、一般の解析されている) (では、10円のよう) (で	り りょう かい かり	2 2 3 3 2 2 2	○季節と生き物(変 の終わり ・身立な動物で植物(図) の私わり動物で植物(図) の人の骨を結成 の人の骨をと続め で動物の骨とと続め を感じ取るう 「ハディオリ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラジャルボルカ」 「クラボルカ・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ 「ア・スカーフ	4 3 5 5 6 2 1 1

ごんぎつね	: n	11 「ガラブ芸物リース	R	12 文と文をつなぐ書	: 4	多の最色		私の研究レポート)	1 15	選字の共構造	2	時多
秋の黒景	2	カラノ活動リーン	-	東 のHらうた	2	ウナギのなぞを追 って	8	まらがえやすい漢字	2	十年後のわたしつ	2	
アップとルーズで 伝える(言葉で変わる写真の印象)	1	書こうとすることの中 して、写真と文章を対応 段書相互の関係に注意し くことができる。	させな	がら、	5	漢字の広場の 関き取りメモのこ 夫 熱語の意味	~ I	物量のふる日 くことを決めて必要な事材 同べて分かったことを明確 家を替くことができる。				24
行の中心とつなが	2	【俳句】	17	書き初めをしよう		の目的と頼らして、自分		星ふる夜」		りに合った内容を考えて、 ことができる。	手紙	1
【俳句】		硬筆に広げよう ノートに書こう	1			に切な情報は何かを考える ことができる。	1016	を書きの文字で伝 えよう	1	6年生を送る会	1	3
6. ふるさとをゆた かに .命の水をもとめて	7	-どのようにして、こ んなに長い用水路 をつくったのかな -地域につくした昔 の人たち	1	7.いいところいっぱ い、わたしたちの県 (図) 1.神奈川県をかけ ぬけよう	5	2.伝統のわざを生 かして ・容木細工の伝統 のわざにせまろう	7	3. 海と太陽のめぐ みを生かして おいしい名物がい っぱいの三浦市	7	・世界の国に関かれた横浜市 もまとめよう 私たちの県のこと	3	9
発見!算数島 10、面積 ・面積の単位 (aff、nf、a、ha)等 ・長方形・正方形 の面積の求め方 ・1㎡の概念	D	い人だら ・組数とその計算 ・概数の概念 ・四滑五入の意味 ・振数の表す範囲 見積もりを始って どんな計算になる かな もとの数はいくつ ふくしゅう	8 1 1 1 2 1	2・小数×小数 小数・整数・小数×整数の計 第の意味と仕方・小数・整数の計 第の意味と仕方・必要・ ・小数件 ・小数件 ・小数件 ・小数件 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・ ・ ・	19	ふくしゅう 13. 個ペ方と整理 の仕方・受性の分類・整理 ぶくしゅう 14. 分数・実分数を包分数 帯分数の意味 ・等し、分数	8	ふくしゅう 15. 変わり方 16. 変方体と 立方体・ 概念と性質 ・見取図と展開図 ・最変調係	7	-2 次元屋 様 だれでしょう みらいへりつばさ もうすぐ 5 年生 発見!算数鳥	4 1 1 3 3	17
大丸川に関え	bot	cいる人たち	[]	c丸川をきれいにす	<u>ا</u>	*	—p8	(人式をしよう (時間)]	2
の思いを知る	స	(15時間)	7	できる活動をする		(15時間)	Ħ	おうちの人に感謝	の気	持ちを伝える	-11	
7.屋や月(2) 月の動き ①半月の動き ②高季節とき物 (教)(図) ①身近な動物 ②身近な動物	3 3 2 2 1	(15時間) 8.ものの温度と体 積 ①空気の温度と体 積の変わり方 ②水の温度と体権 の変わり方 ②水の温度と体権 の変わり方 3.金属の温度と体 積の変わり方	4 1 2	きる活動をする 9.もののあたたまり 方 ①金属の選まり方 ②変 と 水 の 選まり方 ○水の 選まり方 ○文の 図 変 まり方	2 5 3 2	(15時間) 10.是や胃(3) の量の動き の事物と生き物 (余)(図) 分所近は動物 ②身近な植物	2 2 2		の気 2 4 2 1	等ちを伝える 12. 自飛の中の水 ○水のゆくえ ・水面からの悪発 ・地面からの悪発 ・地質からの水原気 ・ふりかえるう	5	1
「最や月(2) 月の動き ①半月の動き ②学がと生き物 ②学がと生き物 ②身近な動物 ②身近な動物 ②身近な場物 であたちの 「ロップンプル」 つこころのうた 「もかし」 のとなり でもない取るうた 「もかし」 しょうを感じ取るうた 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じ取る」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し」 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変しな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変し、 「るを感じな変し、 「るき感じな変しな変し、 「るき感じな変しな変し、 「るき感じな変し、 「るき感じな変しな変しな変しな変しな変しな変しなな変しなななななななななななななななな	3 3 2 2	8.ものの温度と体 積 ①空気の温度と体 積の変わり方 ②水の温度と体積 の変わり方 3.金属の温度と体	4	8.もののあたたまり 方 ① 企気の温まり方 ② 空気と水の温まり方 ② 空気と水の温まり方 ○ 立気の温まり方 「空気の温まり方 「 である。 「 りょうなばんそうづく り」 ○ みんなで乗しく 「 エーデルワイス」 「 いろんな木の変」	5	10.屋や男(3) ①夏の動き ②夏の動き ②季 類と生き物 (冬)(図) ②呼近な動物 ②身近な植物 ○音の重なりを略 じ取るう 「パレートホルー」 「ファラントール」 「レッツダンス」	2	おうちの人に感謝 ②1年間をふりかえ って 〇季節による生き 物の変化 11.すがたをかえる 水 ①あたためたとき の水のようす ②ひやしたときの 水のようす	2 4 2	12.自然の中の水 の水のゆくえ。 水水面からの高差・ ・水面からの高差・ ・宝気中の水蒸気・ ・ふりかえろう ・ ここうのうた ・ 合きを楽しもう ドルはの菓玉の言数 にて」 「出の菓玉の言数 にて」 「記げ」」の一数」 「電数	1 4	
7. 風や月(2) 7. 風や月(2) 7. 月の動き ①半月の動き ② 季月の動き ② 季子が ② 身近な植物 ② 身近な植物 ② 身近な植物 ② ないました。 「「全づくり」 「リズムアサンブル」 〇 こことのうた 「よみじ、取らない取らう」 「つるぎのまい」	3 3 2 2 2 1 1 2	8.ものの温度と体 積 ①空気の温度と体 領の変わり方 ②水の温度と体 の変わり方 ②水の温度と体 積の変わり方 「陽気な船長」 「オーラリー」 「わかいにかけば」 ○みんなで楽しく	4 1 2	9.もののあたたまり 方 ①金属の温まり方 ②空気と水の温まり方 ○水の温まり方 ○水の温まり方 ○文気の温まり方 ○文気の温まり方 「「リス」ムばんそうづく り」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 2	10.量や月(3) ①量の割き ②季 物と生き物 (条)(図) ②呼近な動物 ②身近な植物 ②ウェンスを使じ取る5 「ハレードホッネー」 「アフランド・ル・」	2 2	おうちの人に感謝 ②1 年間をふりかえ って 第による生き 物の変化 11・すがたをかえる 水のようす ②水のようす ③水のようす ③水のようす ③水のようす (アモセットのような人) 「本色の小音楽に関 「ソーラン節」 「南部十油」 「中がすれず令割	2 4 2 1 2	12.自原の中の水 の水のゆくえ。 水水面からの高差・ 地面からの高差・ ・空気中の水蒸気・ ・ふりかえろう ・ごころのうた ・合産を楽しもう ドルロ・製工の言説 にて」 「はけいの一夜」	5	
「風や月(2) 7. 月の動き ① 平月の動き ② 学月の動き ② 学月の動き ② 学月の動き ② 等近な動物 ② 身近な植物 型 りまびな植物 「 全づくり」 「リズンアッシアト」 ○ くくち こうをある。 こうをある。 「 自島」 ○ 仮と水のまほう ○ のここには、きっと こっと。	3 3 2 2 1 1 2 2 2 4	8.ものの温度と体 積 ①空気の温度と体 ①空気の温り方 ②水の温度と体 和の変温度と体 の変温度と体 積の変温度と体 積の変加り方 ②水の温度と体 積の変わり方 3.金属の出度と体 積の変わり方 3.金属の出度と体 積の変わりた。 「オーラリー」 「みかいに参けば」 〇みんなで楽しく 「風のカーニパル」	4 1 2 2	9.もののあたたまり 方 ①金属の温まり方 ②空気と水の温まり方 ②で気と水の温まり方 〇水の温まり方 〇次の温まり方 〇宮気の温まり方 〇字気の温まり方 「キの砂」 「リス」ムばんそうづく り」 〇みんなで楽しく 「エーデルワイス」 「いろんな木の実」	3 2 2	10.量や (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	2 2	おうちの人に感謝 ③1 年間をふりかえ って 夢蕾による生き 物の変がたとかえる 水 のあたようす ②ひかしたさす ②なからすと ②なからすと 「本色の小びん」 しもう 「ハーラン塩」 い しい ーラン塩」 い しい ーラン塩 い しい ーラン塩 い しい ーラン塩 い しい ーラン塩 い しい ーカンは に しい ーカンは に しい ーカンは に しい ーカンは に しい ーカンは ールな に に した ールな に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	2 2 1 2	12.自然の中の水 の水のゆくえ。 水水面からの高差・ ・水面からの高差・ ・宝気中の水蒸気・ ・ふりかえろう ・ ここうのうた ・ 合きを楽しもう ドルはの菓玉の言数 にて」 「出の菓玉の言数 にて」 「記げ」」の一数」 「電数	5 4	10 to (10 to 4

数科/月 国 語	教えて、あなたの	1 新聞を読もう	: 3 117	€ *NT 6	夏の夜	2 からたちの	ė (1		明日をつくるわた	* 大造じいさんと :	12 7 同じ就み力の資字 2	計の楽しみ方を	2 すいせんします	6 一まいの写真か
	目的や意図に応じて、文章 などして、必要な情報を見 について考えたりすること	図表などを結び付ける 付けたり、輪の進め方	1 EU	てみよう	次への一歩	10 カンジー博 号解読 日常を十七	3 B	Ц	したち 意見が対立したと きには	ガン 漢字の広場(3) 秋の夕暮れ	百年後のふるさと 7 1 を守る 2 古典の世界 (二) 2 6 分かりやすく伝え	見つけよう	複合語 6 冬の朝 わらぐつの	2 ら 2 漢字の広場⑤ - 六年生になった
Ų.	1002	1 東子の広境工	1	DATE SE 5	× ×	章全体の構成や展開: 、文章に対する感想や 章の良いところを見た	意見を伝え合い。 けること。(思・4	自分の	漢字の読み方と使 い方	2 プラフや表を 用いて書こう	を る 文章を読んでまと 想を共有し、自分		1 中の神様 1	6
# ¥	姿勢と撃犯具	2 学習の基め方 組み立て方 「しんにょう」		常よく使われる 、使い慣れること	歌語を理解 よう。(知・技)	3 点面のつなか 「きずな」	9 3		むじて簡単に書いたりく ともに、事実と感想、意見		3 きること(思・料・		1 「皇ふる夜」 1 生活に広げよう	2 生活に広げよう
社会	1.日本の国土とわ たしたちのくらし ①しょうかいしよう 国土の様子(図)	2 (ご比べょう気候を5 かした対域のくらし 7 (ご比べょう 川がっ なぐ高地・山地・1 均のくらし (図)	6 D	4生魔とわた)くらし べよう日本の ・庄内・本福 =り~	「未来の米作り」の ための工夫を調べ よう いろいろな展集		3のサ こよる 2		t るなど、自分の考えが伝 t 工夫すること。(恩・神 から 3.工業生産とわた したちのくらし	・表) ようこれから ・実) 事生産	5 女情報とわたしたもの(らし ①伝えたい 求められる情報を ②生かしたい み 5	5.人と自然がともに 生きる国土 ①環境都市をめざ して ~水俣病に学ぶ~ (関)	②調べよう 森林と わたしたちのくらし 8 *学びのひろば *もっとひろがる *くらしとユネルギー	5 ③考えよう 自然 災害からくらしを守 るには *もっと世界と出 会いたいな
1 数	1. 整数と小数 整数、小数の十進 位取り・小数点の移 動 2. 体積 体板の概念・単位 容積 L字型・U字型の体	9 体を知ったして、昔の		大	5. 合同な図形 合同の意味・性質 三角形・四角形の 作図 三角形など内角の 和 ・どんな計算になっ かな ・自由研究	D (2)信数と公信 (3)制数と公前 D ・準備	数		分数の性質、等し い分数数 約分や認分数の加減 ・使四限 9、回限 三角形の回路、式 平行四回路公式 形なび間線公式	10、平均と 引用し を用い 伝わる	2 12.分数(2) たり、図表やグラフなど たり、図表やグラフなど たりして、自分の考えが ように書き表し方を工夫 と (思・判・表) ・見積もりを使って 2 ・順々に関べて 2	-	5 14. 円と多角形 正多角形の概念 円周と値径の関係 円周や直径を求め ること 15. 角柱と円柱	8 16. 変わり方 ・輸投げ ・読みとる复数 ・未来へのつばさ ・もうすぐ 6 年生
料	伝 大気と情報(1) 1天気の変化 ①天気と君 ②天気の変わり方	生命のつながり(1) 2. 植物の余券 5 (分券ラの条件 4 (分券ラとを受分 3. 植物の成長 (・植物の成長会件	① / 9 4 ② / 9 3 t ③ * 6	カの誕生 力のおすとめず 力のたまごの変 0中の小さな生き 3	・日田朝兄 5. 人の誕生 ①母親のおなかの。 での子どもの成長	6. 生命のつくり ②花粉のはた	4		ポなど国債公式 ○天気と情報(2) 台風の接近と天気 7. 流れる水のは たらき ①流れる水のはた らき	3 ②流れる水と変化す る工也 ③川の上波の石と下 変の石	で電磁石の標 3 4 2 電磁石の確さ 7	9此ののとH方 ①水溶液の量さ ②水にとけるもの の量	4 とり出し方 6 10. ふりこの動き	3 ②5 年生の準備 2 7
学習の時	no .		*	*	1	1				,	470 0000	→西け継ずる <i>伝</i>	えよう 北原人形芝居へ	
子書の時		伝わる伝統文化	(70時間	II) ~零け離こ	"う 伝えよう :	北原人形芝居~	7			地域に伝わる伝統	文化 (70時間)	文门 州二) 14	たみ / 北水八/ひと/ロ	
子音の時		伝わる伝統文化	(70時間)		(う) 伝えよう : 維承で	北原人形芝居~	5		総承する人や	1	(アの時間) 伝える 広げる 行	#		1 年間のまとめをしよう
		+ +	#ICついて護 *双駅 1 の下! ライ4	べる 【のわしの故 2 こンアイネ ク 、ナハトムジ 51 未業 ほたる」「僕に 5	1 1	Fる人や想いに出会	Làt 4		総承する人や「それは地球・概要差々第1番 〇ここのラント「子もり歌」	想いに出会う	711	#	上演会をする)	
\$ 李 董 工	地域に O学年の敬 「bulleve」 O実際を持う 「赤いやねの家」	北原人形之別 1 「こいのぼり」 のいろいろなひび 2 を味わおう「いつ もあの楽は」 1 の風が見えたら(2 か) 1 の感じたことを伝	= 双g T T T T T T T T T	べる 2 (のわしの旗) 2 (こ/アイネク) 1 (ま) 1 (乗) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#) 1 (\#	継承で Oいろいろなひで きき味わおう 「リボンのおどり」 「A good day」	び 3 〇和音の美 味わおう 「静かにねむ・ 件券づくり	Löž 4		「それは地球」 ・概葉堂々資1番 〇こころのうと 「子もり歌」 〇アルクコレクチェラ (金形)	型いに出会う 2 ○曲線を味わおう 3 「だれかが口首ふした」 2 **パンカリー舞曲を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	伝える 広げる 行3 1 「村7ン」 3 1 「大4件乗づく) 2 *「世界が1つになるまで」「明日に向 2 カって」 4 0 アニメーションを 4 ポカラスエキン	OCC-2ののかに (キげしき) 「スキーの書」 〇時と音楽を楽し もう *特ちばがけ 〇不思議と他(編 賞) の制り費ねて表そ	(1 年間のまとめをしよう
* *	地域に	北原人形生別 「こいのぼり」		べる 2 (のわしの放 2 (アイペカ) (アイペカ) (アイペカ) (アイペカ) (アイペカルジ) (アイペカルジ) (アイペカルジ) (アイペカル) (総ます Oいろいろない きをはかおう 「リボンのおどり」 「A good dey」 「南風にのって」 O[県美展作品]	# 3	Lot 4		「それは地球」 ・収集堂々第1番 〇こころのうと 「子もり数」	型いに出会う 2 〇曲想を味わおう 3 「だれかが口音ふしいた」 2 **ハカリー舞曲を 9 パーテンブル 4 〇巻ぞうのつばさ 会広げて(絵画)	伝える 広げる 行1 2 「中/マンダー 3 リズム伴奏づくり 2 * 「世界が 1つになるまで」「明日に向 2 かって」 4 〇アニメーションを 4 作るう(エ作) ②ごはんとみそしる 7	かする (人形芝居の)	() () () () () () () () () ()	1 年間のまとめをしよう 4 〇音楽の楽しさを味わまう 「大空がむかえる。 新『失われた歌』・「走かれた歌』・「着か代」四郎
音 本 五 五 五 左 左 本 青	地域に の学年の数 「bolleve」 の実験を課もう 「赤いやねの家」 「一輪の赤い花」 の心を通わせて (ギリンテータン) の色や形を楽し手が家 直見、ついてみよう私 と家族の生みよう名 と家族のなみよう名 と家族のなからからかった。 「かり、おりかり、ないのは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	*	で	では、 のいろいろない。 きを味わおう「リボンのおどり」 「有 good day」 「有 good day」 「有 good day」 「有 good day」 「できるようにあるようにあるようにある。 できるようにある。 できるようにできたかな 事施の世事家には、 カルしにできた。 できるとは、 のでは、 できるとは、 のでは、 できるとは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	び3 〇和音の美味わおう「静かにねむ・ ・	しさを 4 h.j. (依え 6		「それは地球」 ・収息性々第1番 〇にころのうと 「子もり歌」 〇かでうのつばさ を広げて(相面 別計画を立てて、	2 ○ 四級を味わおう 3 「だれかが口笛ふいた」 2 **パンカリー舞曲を ・	伝える 広げる 行1 2 「中/マンダー 3 リズム伴奏づくり 2 * 「世界が 1つになるまで」「明日に向 2 かって」 4 〇アニメーションを 4 作るう(エ作) ②ごはんとみそしる 7	のこころのった 「名げしき」 「スキーの者」 の時・音楽で楽し もう ・特ちぼうけ の別り置ね こあすって あいたまうずに使おう 物やお金 ①他やお金の便い 方を見値ぞこ ②買い物のしかた	上演会をする)	1 年間のまとめをしよ 4 ○音楽の楽しさを 味わおう 「大空がむかえる。 動「矢われた歌」 「着かれた歌」 「着かれて歌」 2 ○でールは・ウ・になって 10家女子によっした 2 ○のながりを深め よ物・環境を考えた「ユコ
扩 集 四 工	地域に 「学年の歌 「Bulleve」 「東部を課もう 「赤いやねの家」 「一輪の赤い花」 「一輪の赤い花」 「一輪の赤い花」 「中間で学ぶ家 直発 「見つめてみよう私 と常族の生活 2はじめてみようり、 キング ・グリーナングはじめの 一歩 「職職走・リレー・ハードン夫・体カテスト	*** *** *** *** *** *** *** *** *** **	*	で る	できない。	(3) ○和書の美 新わおう 「静かにねか・ 「神帯づくり」 2 ○承しく美し よう(工作) 3 ○和書の美 中帯づくり 6 わくわくほと、 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	にきを 4 (恢え 6 (恢え 6 (飲え 2 2 2 2 1		「それは地球 電型単々第 電 電 電 電 電 電 で で で で	2 ○ 四級を味わおう 3 「だれかが口笛ふいた」 「たれかが口笛ふいた」 「たれかが口笛ふいた」 「	伝える 広げる 行1 2 「キリマンショ」 S リズム伴奏づくり 2 *仕事が1つに肉 2 かつて」 4	のこころのった「な子」になっています。 (人形芝居の) た「な子」になっての事」の動と音楽を楽しまう。 本特のほうけ の不思願は 能(鑑力)(鑑力) またう金、一、金をう(金型) できまって、金でのできまって、全質に物のしかたを考えよう。 (人のこくり運動・多様な動きを作る。 でんしい アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	() () () () () () () () () ()	1 年間のまとめをしよう 4 ○音楽の楽しさを映われた。 「大空がむかえる」「大空がむかえる」 「活が代」国国 5 ○使って楽しい情き物を「工作」 ○アールで 10 京家族とほっとタイム ②つながりた 深め 4 から 「現実を考えた」によう 171をくるうこよう
*************************************	地域に 「中華の歌 「bulleve」 「東神を護もう 「赤いやねの家」 「一輪の赤い花」 の心を通わせて (ギリンテータン) の色や形象しもう の2年間で学ぶ家 直和 1見つめてみよう名 と常はじめてみよう名 とはじめてみようクァ ナグ ・カケースト ・傷ってきた はやぶさ ・ひみつ トレーニング	** 北原人形生別	*	である 2 (スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・スケイ・	では、	(3) ○和書の美 新わおう 「静かにねか・ 「神帯づくり」 2 ○承しく美し よう(工作) 3 ○和書の美 中帯づくり 6 わくわくほと、 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	にきを 4 た」 6 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7		「それは地球・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型いに出会う 2 ○曲器を味わおう 3 「だれかが口笛ふいた」 2 **ハカリー舞曲生 **	伝える 広げる 行1 2 「キャンション 3 リズム伴奏づ(リ 2 * 「世界がつになるまで」「明日に向 2 かって」 4 〇アニメーションを 4 作るう(工作) 2 ②ごはんどかそしる 7 1 をつくろう 1 2 3 /春久走 4 4 4 4 5 6 7 1 ・ふみきり向こう 2 1 ・ふみきり向こう 2 1 ・ふみきののホーム 1 1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	〇こころのった 「キげしき」 「スキーの事」 ・ (本げしき」 ・ (スキーの事」 ・ (持ちばうけ) ・ (本の 題 編化 総(編集) ・ (編集) ・ (の 題 編化 総(編集) ・ (の 題 編化 総(編集) ・ (の 記) ((本 お う) ((本 お う) ((本 お)) (((* * * * * * * * * * * * * * *	() () () () () () () () () ()	1 年間のまとめをしよう 4 「〇音楽の楽しさをいわおう」「大空がむかえる。 朝」「失われの表」、「走かれの人」 「着が代」図数 4 〇使って楽しい時き物をになわい。 「ひまかい間にん ②つながりを深め よう 「冷しい間にん ②つながりを深め ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で

教科/月 国語	つないで、つな!	+	笑うから楽しい/		私と本/春へ(本:	夏のさかり :	熟譜の成り立ち :	-		10 漢字の広場② :	+	11 「鳥獣厳面」を読む :	12 日本で使う文字 :	+	未知へ	カンジ-	2 -博士の山:	-	今、私は、ぼくは	>	175
	いで、一つのお 話 皮皮 カレーライス 漢字の広場	(時計の時間と心の 時間 学級討論会をしよう 漢字の形と言・意	11	の世界を広げよ う) 漢字の広場(2) 河鹿の屏風	まうこそ私の町 せんねん まんわ ん	たのしみは 漢字の広場⑤ 未来がよりよくある ために		/	生活の中の言葉 やまなし 動の深まり		選字を正しく使える ように 伝えられてきたも の/狂書 柿山伏 柿山伏について	漢字の広場⑤ 表現を選ぶ 天地の文		自然に学ぶ暮らし 漢字の広場® 忘れられない言葉	登り書	思うことを伝え の構成を工夫し で話すことがで	えるた しなが できる	中学校へつなげよ かに、必要な登れ ら、場に応じたi	料を準	aL,
# ¥	春のいぶき 姿勢と筆配具	晃.	し手の意図を捉えなか と比べるなどして考; きる。(思・判・表)			引用したり、写真や図を えたいことが明確になる できる。(思・判・表)				舌を見直し、軟語 ことができる。	1	ひらがなの筆遣い 3 と文字の中心 「ふれあい」	配列 「海のいのち」より 書き初めをしよう		まとめ 「固い友情」	お礼の4	極	2 (PLE 予集式に向けて)2°	36
社会	1狩りや探集の時 代から来つくりの 時代へ		1 狩りや探集の時代 から米つくりの時代 へ 2 強まる 天皇の力と 貴族の文化		3源平の戦いと嫌 7 倉文化 4今に生きる室町 マ 文化(図) 元城の歴史的な進 か文化を学ぼう	4 字に生きる室両 2 文化(図) 5 戦国の世から泰 3 平の世へ	5戦間の世から森 平の世へ 6都市の発展と江 戸の文化			⑦開国が日本にも たらしたもの(図)	*	②牧争の時代から Ⅱ 平和の時代へ	2わたしたちの暮ら しと政治 ① 考えようみんな の顧いと政治の働 き	- 1	②調べよう暮らしの 7 中に生きる表法		生きる地球 と結びつく		ひともに生きる世 味をめざして(図)		105
算數	1.対称な図形 ・わくわく算数学習 ・復習・準備 2.文字と式 (I)文字を使った式	1	(2)式の読み方 +復管・準備 3.分数×分数 +準備	4 1 2 1	4. 地域の歴史について 親しまれている地域 に対する理解を係め 8.氏と七の利用 (1)比と比の値 3	の伝統・文化 うる。(第・技)	7.図形の強大と縮 小 の算数実験室 8.速さ	7	>	②変わり。を調べ で(1) 9比例と反土例	2	*復習・準備 1 10立体の体積 4 11.およその形と大 2 きさ *復習・準備 1 12.資料の調べ方 7	● 変わり方を調べ て(2)13.場合を順序よく 整理して	9	□見積もりを使って (○みらいへのつば さ (○よみとる算数 (○割合を使って (*復習・準備 (*8 年の 数パス/	まとめ (算	7	事数のまとめ	8	175
理科	©わたしたちをとり まくかんきょう 1.ものの燃え方 ①ものの燃え方と 空気 ②ものが燃えると きの空気の変化	4	2. 体のつくりとはた らき ①わたしたちの体と 空気 ②食べ物の以くえ ③血液のじゃんか んとはたらき	4 3 4	3. 植物の成長と日光 や木とのかかわり ①成長と日光のか かわり ②成長と水のかか 5 わり	4. 生動とそのかん きょう ①食 物を通した 2 生物とうしのかか わり ②生物と空気のか 8 かわり ③自由研究 歌時中 につい	5.風と太陽 ボ月の巻とその変 化 ②月と太陽の表面 のようす のようす この人々の暮らしの様子 て考え、戦争が子どもた	を心情 ちの事		6. 土地の つくりと 変化 ①土地を くってい るもの ②地層のでき方 (流れる水のはたら ぎ)	5	③鴻暦のでき方 2 (火山のはたらき) 3 (水山活動や地震 3 による土地の変化 7. 水よう液の性質 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	②金属をとかす水 よう液 ③気体がとけてい る水よう液	3	8、てこのはたらき ①てこのはたらき ②てこを利用した ②は ③なこのつり合いと がたむき	たらき ①電気の ②電気の		3	O. 生き物と地球 のかんきょう D生物とかのかかっり D人の生活と地球 Dかんきょう	1	105
合的な学習の時間	長崎の品	1000000	長崎にはどんな歴	史が	いて考えよう(23時間 あるのかな〜 に調べたり考えたりした		も大きな影響を与えた る。	1		三保校	区の	と 三保の自機 (32 CMを作って、伝えよ のことを知り、三保校)	う~ 図の自慢につ 調		たことをもとに自 1を作る。	自分	6 ·	年間れぞ	う (15時間) の学習や活動 れが成長した とめる。	re	70
**	〇学年の歌 「つばさをください」 ②楽譜を読もう 「明日という大空」 〇こころのうた 「おぼろ月夜」	2	切いろいろなひびき を味わおう 「昼空はいつも」 「ラパーズコンテュルト」	5	「リズン保養づくり」 2 「数書」 * こころのうた 「われは海の子」 1 * みんなで楽しく 1 「浜干島」	サみんなで楽しく 「健河鉄道の歌」 「音楽づくり」	〇和會の美しさを 味わおう 「ごげよマイケル」 「燃え上がれ!」 「星の世界」	5		「野ばら」[コーラル] 〇こころのうた 「ふるさと」 +数で楽しく 「街は光の中に」 「鬼に乗って」	2	O曲観を味わおう 8 「広い空の下で」 「木里」 「木里」 「風を切って」	〇詩と音楽を味む おう 「箱根八里」「花」 「悪い出のメロディー	_	〇こころのうた 「越天楽今拝」 「電楽「越天楽」か ら」「音楽のしみ」 「旋伸づくり」 *みんなで楽しく 「さようなら」「うたよ	・世界の	の国々の書	1	O計楽の楽しさを 味かたう 「さこなら友よ」 「双マル」 「君が代」国歌) 1	80
國工	〇伝え合って 〇身近な環境で	3	○わたしの小さな部 歴 ○表し方をくふうし て	2	〇表し方をくふうし 2 て 〇どんな動きをす 2 るのかな	〇どんな動きをす 4 るのかな	〇表現にこめた思 い 〇畳から感じる形 や色			〇光のハーモニー 〇板から何が	2	〇板から何が 〇想像のつばさを 2 広ばく	O機る機む組む 相手の立場に立っ。	4 <	ありがとう」 〇12 年後のわたし & るこ	版を生た	nut.	6	〇 味 わってみよ 5、日本の美術	2	50
寮 庭	1.くふうしよう朝の 生活 ①生活を見直そう ②共に過ごす時間 をつくろう	1	1.人ふうしよう朝の生活 活 ③朝食を考えよう 2.きれいにしようクリーン大作戦	7	①身の回りのよご 1 れを調べてみよう 2 でそうじをしてきれ 2 いにしよう ③けう1/12コ生活 2 3層い季節を快適に 2 のすずしい性まい方 3	くふうしよう	4. 生活を楽しくしよ うソーハグ ①つくりたいものを 考え計画しよう ②×ふうしてつくろう	2 3		②(ふうしてつぐろう ③楽しく使おう 日本の伝統文化に関心が ち、大切に受け継いでい うとする。(意・能)	1	食事 ①パランスのよい 5 んだてを考えよう	とがことの大切さが 体的に判断して行動 ゆが悪く無しい及す をしよう	する		②感謝 伝えよう	の気持ちを	10	③人びとや環境と のかかわり イだ長したわたり たち		56
体育	○短距離走・リレー ○ボール運動(ネッ ト型)	4	○ボール運動(ネット型) ○鉄棒運動 ○表現, 7まークダンス		○表現。フォークダンス 2 ○体ほぐしの運動 2 りよい自分に向けて目標	・クロール・平泳ぎ	〇水冰・クロール・平泳ぎ 〇安現運動 〇体ほぐしの運動	6 2		○呼はくし、 高める運動 ○ボール運動 ・ベースボール型	,	○走り幅跳び、走り 5 富跳び 〇ハードル走 3 〇持久走 2	〇持久走 〇マット運動	1 8	〇跳び箱運動 5	〇跳び 〇ポール ・ゴール)運動		Oオール運動 ・ゴール型	3	82 (30)
保健			〇病気の予防	履	ことによって、やる気や の心が生まれ、それが自	信とな				7					〇病気の予防 2	〇病気	0予防	2			8
1 4	・一年生の お世話係 ・勇太への宿題	1	温かい おまんじゅう夢に向かって帰す ドンマイ鑑真和上	1 1 1	で自分を支えていくこと。(知・技) ・分類潤語 ・かっこいいお父さん 1 ・技術で輝がいをなくし たい 1	が分か からルールへ 1 ナーへ ・いらなくなったきまり 1 ・ブランコ乗りとピエロ 1	・松井さんのえがお	1 1 1	<	・本当にだいじょう ぶ? ・お茶のむ なんまだったのか	1 1 1	・きみの声が聞きたい 1 ・これが日本 1 ・ブーバーさん 1 ・大千人の命を 1 教った決断	・漢貫半様遊覧一揆 ・命のおにぎり ・春川章のうわさ▼ ・情報モラルについ て学ぶ	1	めざせ百八十回 ・最後のひと第 ・すあしにサンダル の天使	・負けな	き合う人生 いで 二飛び立つ	1 .	・青 の潤門 ・わ としはひろがる	5 1	36
外面語	Do you have "a"?	3	When is your birthday?	4	I can swim, 4 She can run fast. 1	He can jump high. 1 This is me. 1	My summer vacation	4			5	What do you want 4 to be? Who is your here? 2	He is femous, She is great. I like my town,	2	Let's go to Italy 4	My best	memory	4 .	Junior high school	4	50
学級活動	○学級開きをしよ う ○当番係を決めよ う ○図書室の仕組	2	○憲法について知 ろう ○学級のきまりをつ くろう		○南の日の遊び方 2 を話し合おう ○干潟の役割 2	〇汗のしまつのし 1 かた 〇夏休みの過ごし 2 方	〇当春、係を決め	1 2			2	〇仲間づくりを考え 2 合おう	〇風邪の予防の仕 方 〇冬休みの過ごし 方		〇冬休みの反省 1 〇 当 巻、係を決め 2 よう	ついてき	記念の日に 1355 ム大会をし	10	O卒業式を創るう O1 年間を振り返 Aう		35